

# 岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

## 第1部 アパレル産業

### 1. 調査要領

- (1) 調査時期 平成27年10月
- (2) 調査依頼企業数 60社
- (3) 調査対象期間 平成27年7月～9月
- (4) 回答状況 有効回答数57社

有効回答率95.0%

《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	22	21	95.5%
婦人子供服	34	32	94.1%
ニット雑貨	4	4	100.0%
合計	60	57	95.0%

### (5) 調査事項

- ア 売上高
- イ 在庫
- ウ 操業度
- エ 販売価格・仕入価格
- オ 利益率
- カ 資金繰り・借入難度
- キ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ク 経営上の問題点
  - (ア) 売上の減少
  - (イ) 経費の増加
  - (ウ) 製品安
  - (エ) 求人難
  - (オ) その他
- ケ 海外生産の割合

## 2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、利益率DI（前回と同じ）を除き全ての項目で改善を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で利益率DIのみマイナス49.1と前回と同じであったが「仕入価格」DIで13.1ポイント、「操業度」DIで11.5ポイント等改善するなど残りの項目全て改善を示した。しかしながら、「業況判断」DI、「四半期後の業況見通し」DIをメンズ部門と婦人子供服部門で比較すると、メンズ部門は前者13.6ポイント、後者13.1ポイントそれぞれ悪化し、婦人子供服部門は、前者14.4ポイント、後者23.3ポイントそれぞれ改善する等対照的な結果を示した。

経営上の問題点としては、「売上の減少」、「経費の増加」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「店頭での価格競争は厳しくコストアップ分が値上げできていない」（メンズ）、「高額品の出荷量が減少」（婦人子供服）、「生産原価は高くなり販売価格は減少している」（婦人子供服）「円安の影響でインポート物の仕入価格が上昇し利益率の減少が問題となっている」（ニット）等今回も円安に関連した意見が多く聞かれた。

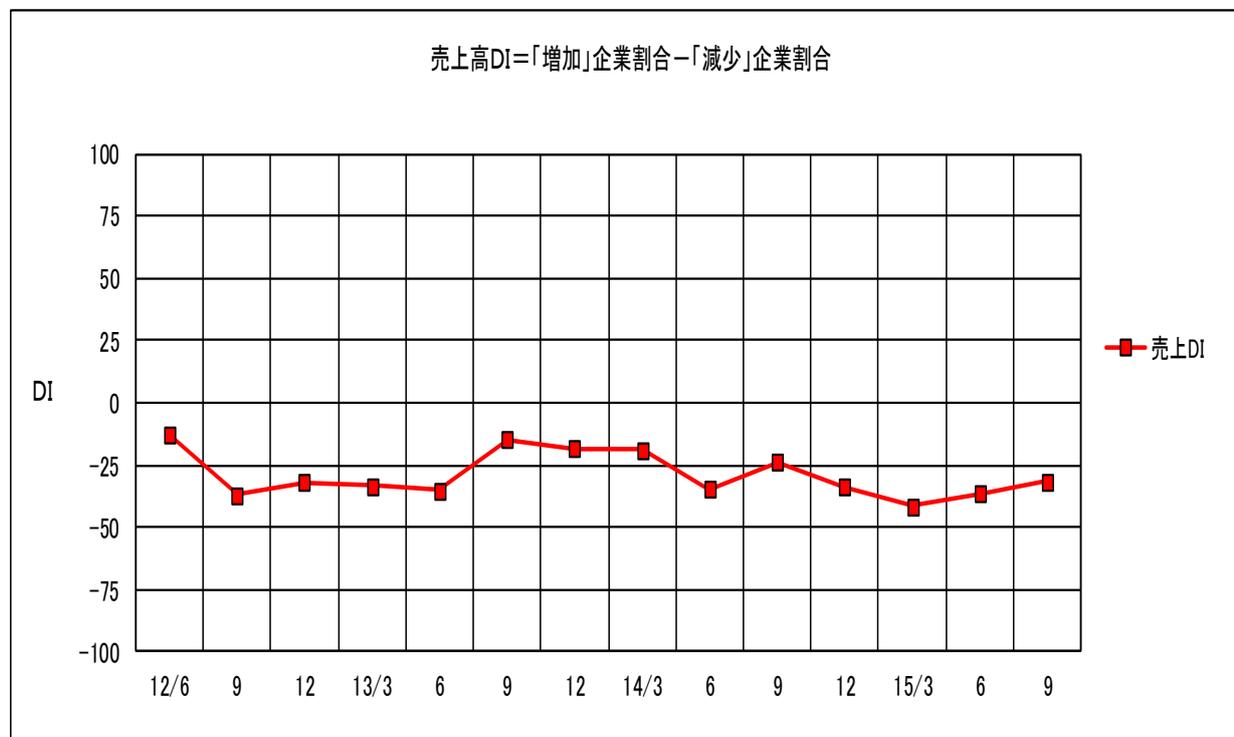
## 3. アパレル産業景気動向調査結果

### 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、17.5%と前回の14.5%から3.0ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、49.1%と前回の50.9%から1.8ポイントの減少となった。

DI値は、4.8ポイント改善して▲31.6となった。



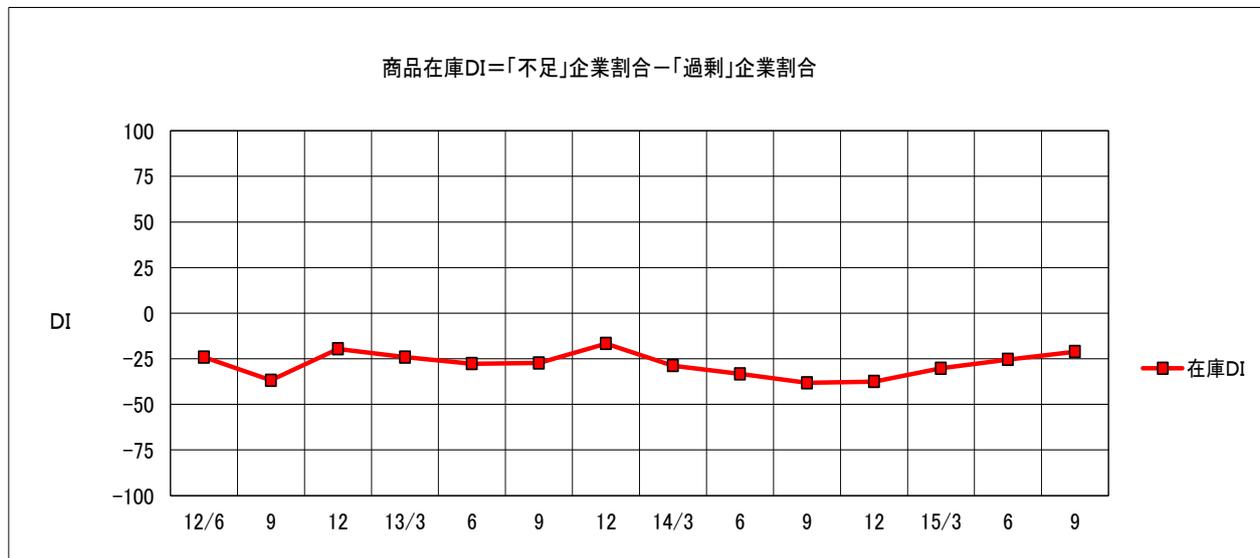
年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
売上DI	▲13.0	▲36.8	▲32.1	▲33.3	▲35.1	▲14.6	▲18.5	▲18.8	▲34.6	▲23.7	▲33.9	▲41.5	▲36.4	▲31.6

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、7.0%と前回の 5.5%から 1.5ポイントの増加となった。

一方「過剰」とする企業は、28.1%と前回の 30.9%から 2.8ポイントの減少となった。

DI値は、4.3ポイント改善して▲21.1となった。



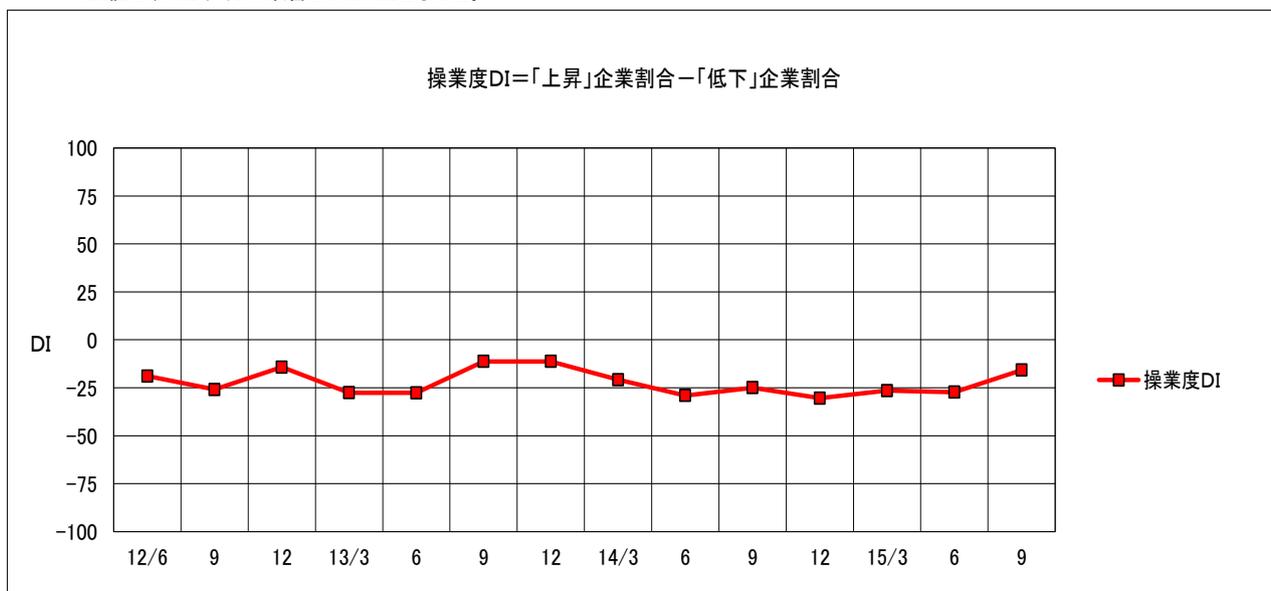
年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
在庫DI	▲ 24.1	▲ 36.8	▲ 19.6	▲ 24.1	▲ 27.7	▲ 27.3	▲ 16.7	▲ 28.8	▲ 33.3	▲ 38.2	▲ 37.5	▲ 30.2	▲ 25.4	▲ 21.1

## 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、12.3%と前回の 9.1%から 3.2ポイントの増加となった。

一方「低下した」とする企業は、28.1%と前回の 36.4%から 8.3ポイントの減少となった。

DI値は、11.5ポイント改善して▲15.8となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
操業度DI	▲ 18.9	▲ 25.9	▲ 14.3	▲ 27.6	▲ 27.7	▲ 11.3	▲ 11.3	▲ 20.8	▲ 29.1	▲ 25.0	▲ 30.4	▲ 26.5	▲ 27.3	▲ 15.8

(アパレル)

## 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、10.5%と前回の9.1%から1.4ポイントの増加となった。

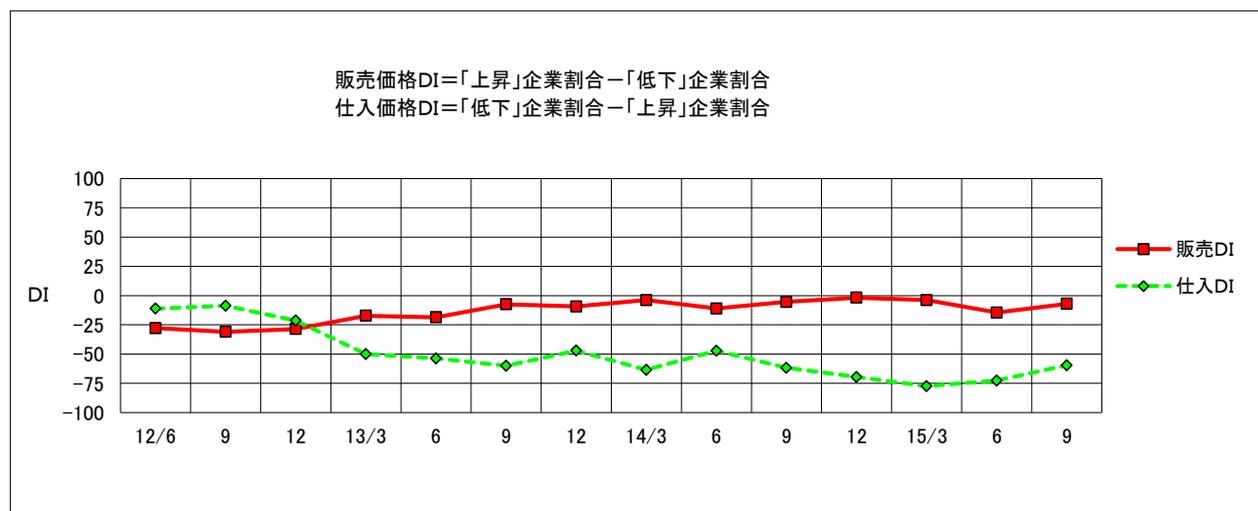
一方「低下した」とする企業は、17.5%と前回の23.6%から6.1ポイントの減少となった。

DI値は、7.5ポイント改善して▲7.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、1.8%と前回の0.0%から1.8ポイントの増加となった。

一方「上昇した」とする企業は、61.4%と前回の72.7%から11.3ポイントの減少となった。

DI値は、13.1ポイント改善して▲59.6となった。



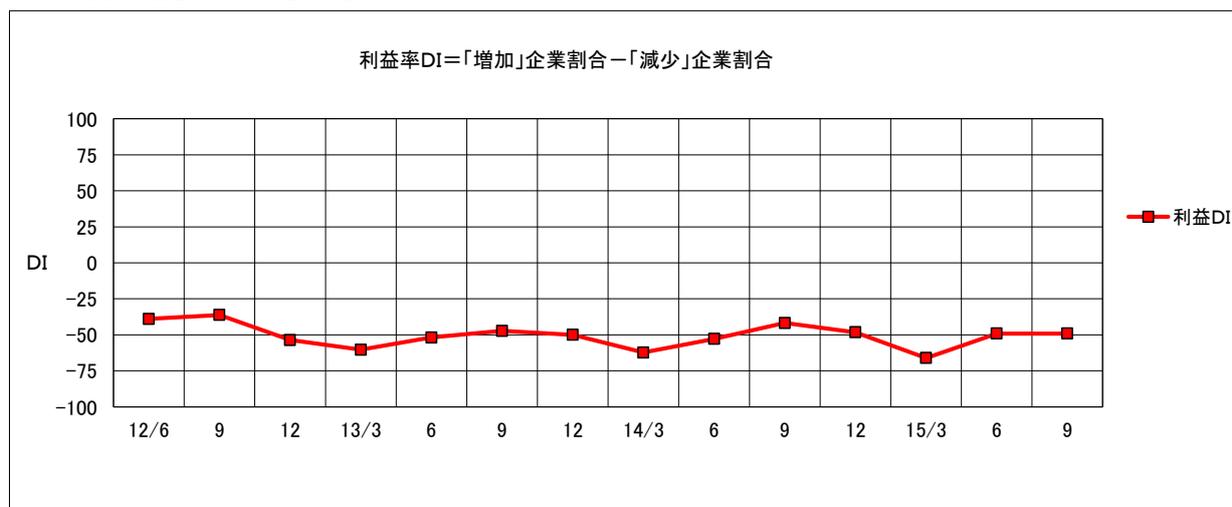
年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
販売DI	▲27.8	▲31.0	▲28.6	▲17.2	▲18.5	▲7.4	▲9.3	▲3.8	▲11.0	▲5.4	▲1.8	▲3.8	▲14.5	▲7.0
仕入DI	▲11.1	▲8.6	▲21.4	▲50.0	▲53.7	▲60.0	▲47.1	▲63.5	▲47.2	▲61.8	▲69.6	▲77.4	▲72.7	▲59.6

## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、7.0%と前回の7.3%から0.3ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、56.1%と前回の56.4%から0.3ポイントの減少となった。

DI値は、前回と同じ▲49.1となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
利益DI	▲38.9	▲36.2	▲53.6	▲60.3	▲51.8	▲47.2	▲50.0	▲62.3	▲52.8	▲41.8	▲48.2	▲66.1	▲49.1	▲49.1

## 6 財務の状況

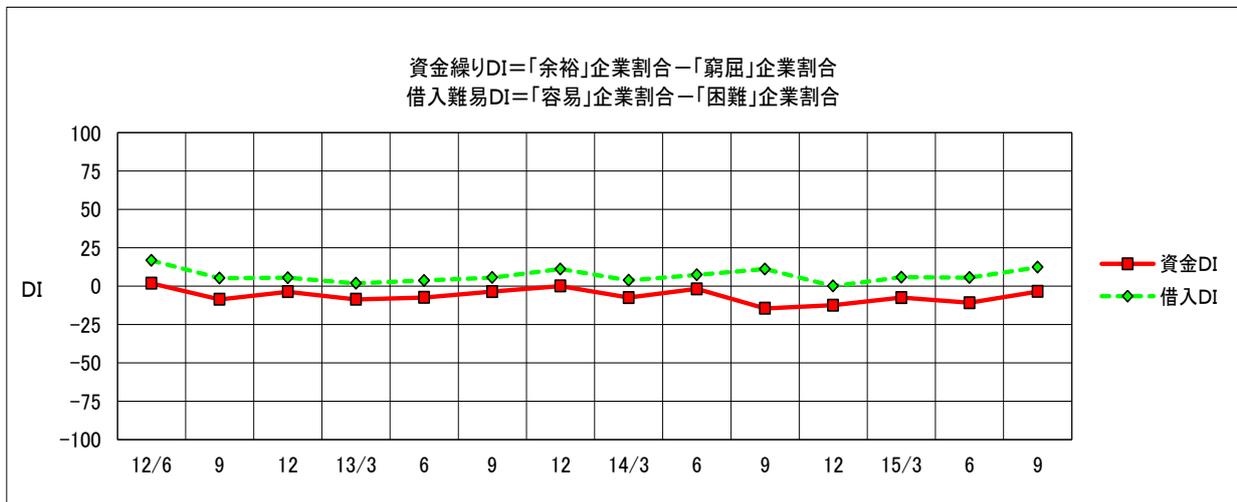
今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、15.8%と前回の12.7%から3.1ポイントの増加となった。  
一方「窮屈」とする企業は、19.3%と前回の23.6%から4.3ポイントの減少となった。

DI値は、7.4ポイント改善して▲3.5となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、22.8%と前回の18.2%から4.6ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、10.5%と前回の12.7%から2.2ポイントの減少となった。

DI値は、6.8ポイント改善して12.3となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
資金DI	1.8	▲8.7	▲3.7	▲8.7	▲7.4	▲3.6	0.0	▲7.5	▲1.8	▲14.5	▲12.5	▲7.5	▲10.9	▲3.5
借入DI	16.7	5.2	5.4	1.8	3.7	5.5	11.1	3.8	7.3	11.1	0.0	5.8	5.5	12.3

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、8.8%と前回の5.5%から3.3ポイントの増加となった。

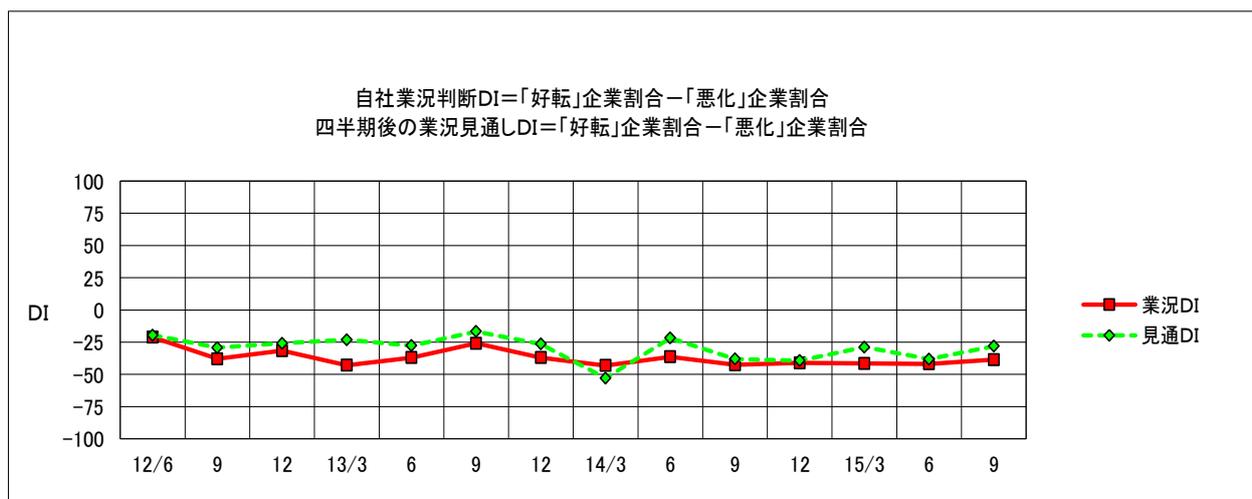
一方「悪化」とする企業は、47.4%と前回の47.3%から0.1ポイントの増加となった。

DI値は、3.2ポイント改善して▲38.6となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、14.0%と前回の5.5%から8.5ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、42.1%と前回の43.6%から1.5ポイントの減少となった。

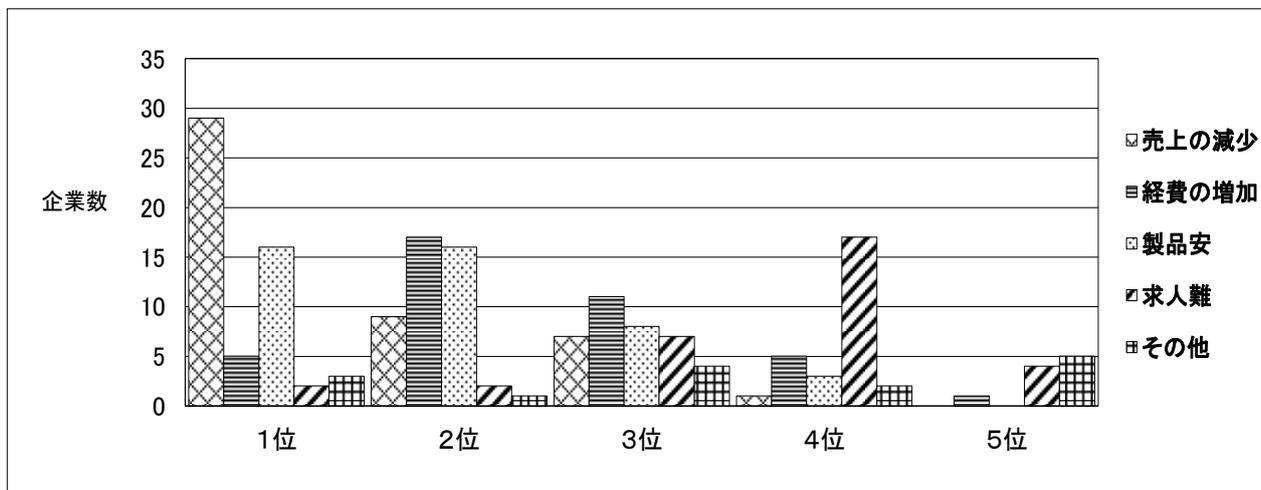
DI値は、10.0ポイント改善して▲28.1となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
業況DI	▲21.2	▲37.9	▲31.6	▲42.9	▲37.0	▲25.9	▲37.0	▲43.1	▲36.4	▲42.6	▲41.1	▲41.5	▲41.8	▲38.6
見通DI	▲19.6	▲29.3	▲25.9	▲23.2	▲27.7	▲16.7	▲26.4	▲52.9	▲21.8	▲38.0	▲39.3	▲28.9	▲38.1	▲28.1

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



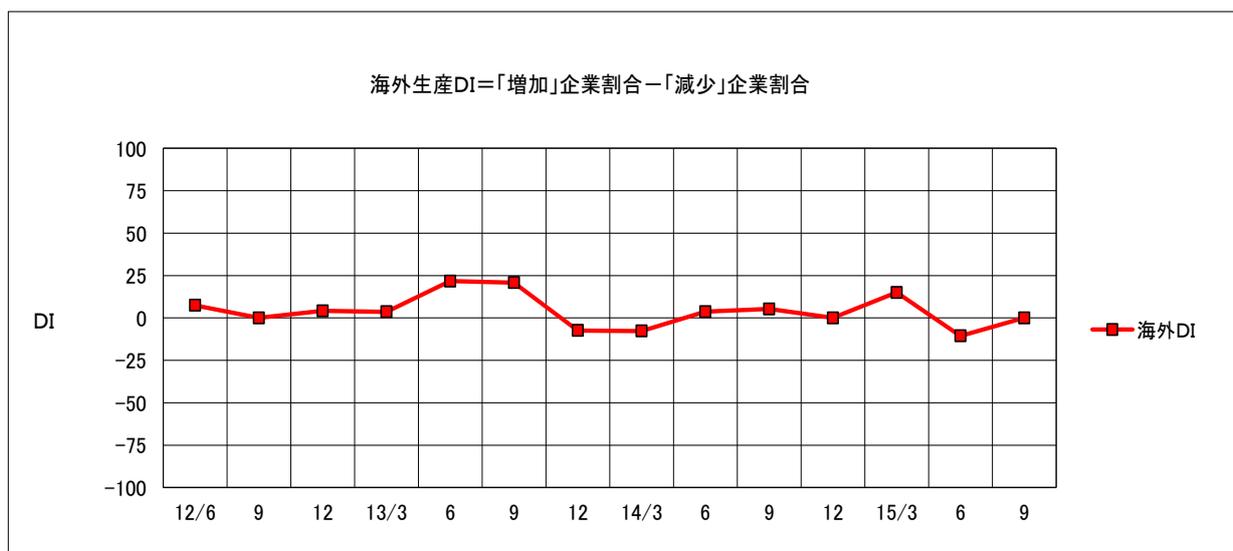
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	29	9	7	1	0
経費の増加	5	17	11	5	1
製品安	16	16	8	3	0
求人難	2	2	7	17	4
その他	3	1	4	2	5

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、12.5%と前回の10.5%から2.0ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、12.5%と前回の21.1%から8.6ポイントの減少となった。

DI値は、10.6ポイント増加して0.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
海外DI	7.4	0.0	4.2	3.6	21.7	20.8	▲7.4	▲7.7	3.7	5.3	0.0	15.0	▲10.6	0.0

## 4. 業界別調査結果

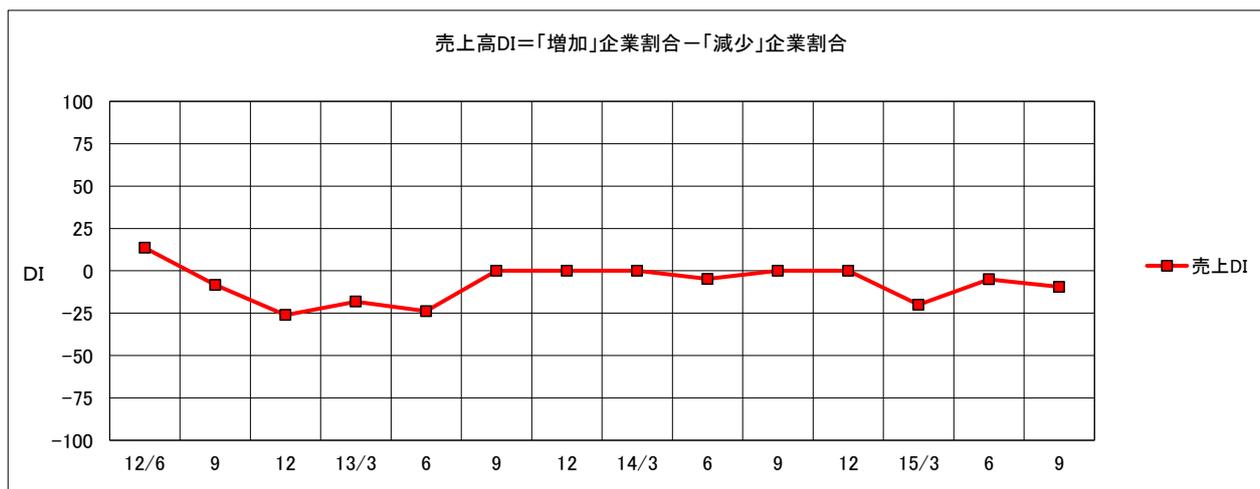
(メンズファッション)

### 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、28.6%と前回の30.0%から1.4ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、38.1%と前回の35.0%から3.1ポイントの増加となった。

DI値は、4.5ポイント悪化して▲9.5となった。



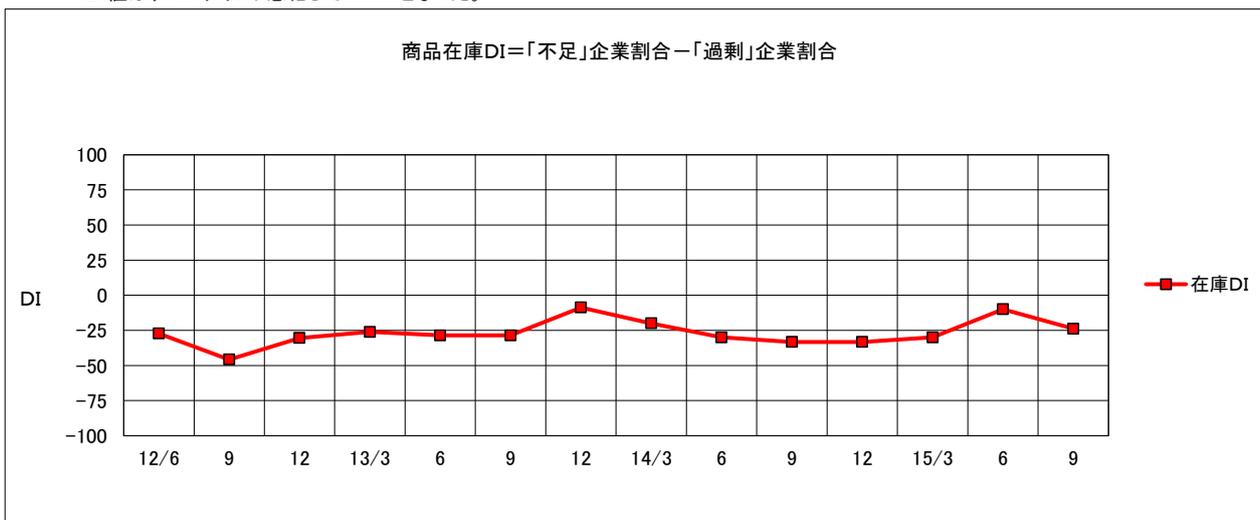
年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
売上DI	13.6	▲8.3	▲26.1	▲18.2	▲23.8	0.0	0.0	0.0	▲4.8	0.0	0.0	▲20.0	▲5.0	▲9.5

### 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「過剰」とする企業は、23.8%と前回の10.0%から13.8ポイントの増加となった。

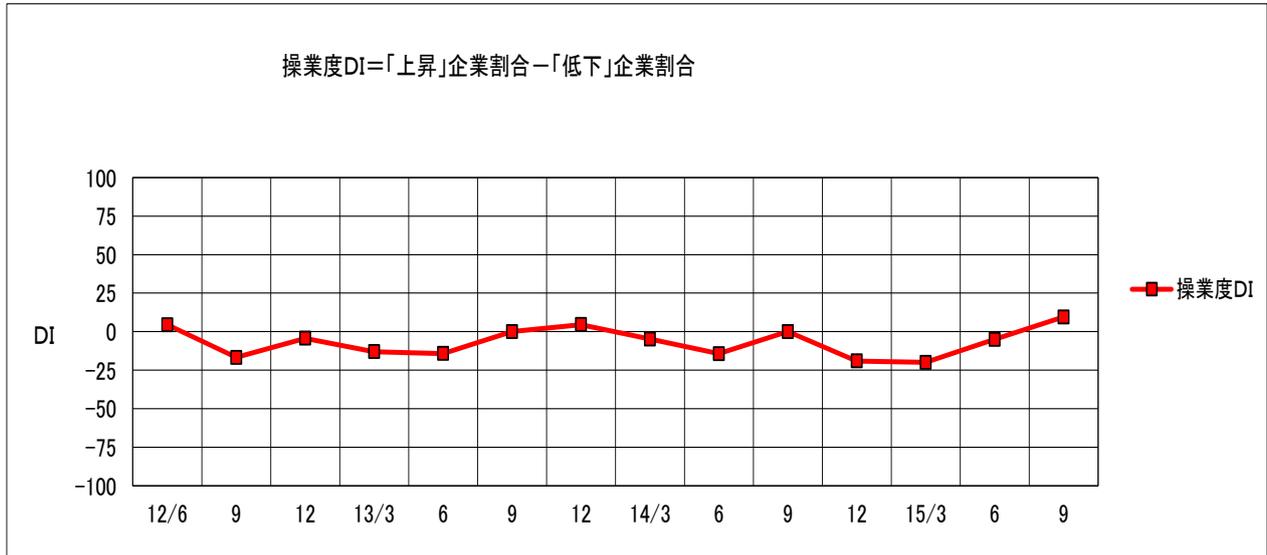
DI値は、13.8ポイント悪化して▲23.8となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
在庫DI	▲27.3	▲45.8	▲30.4	▲26.1	▲28.6	▲28.6	▲8.7	▲20.0	▲30.0	▲33.3	▲33.3	▲30.0	▲10.0	▲23.8

### 3 操業度の動向

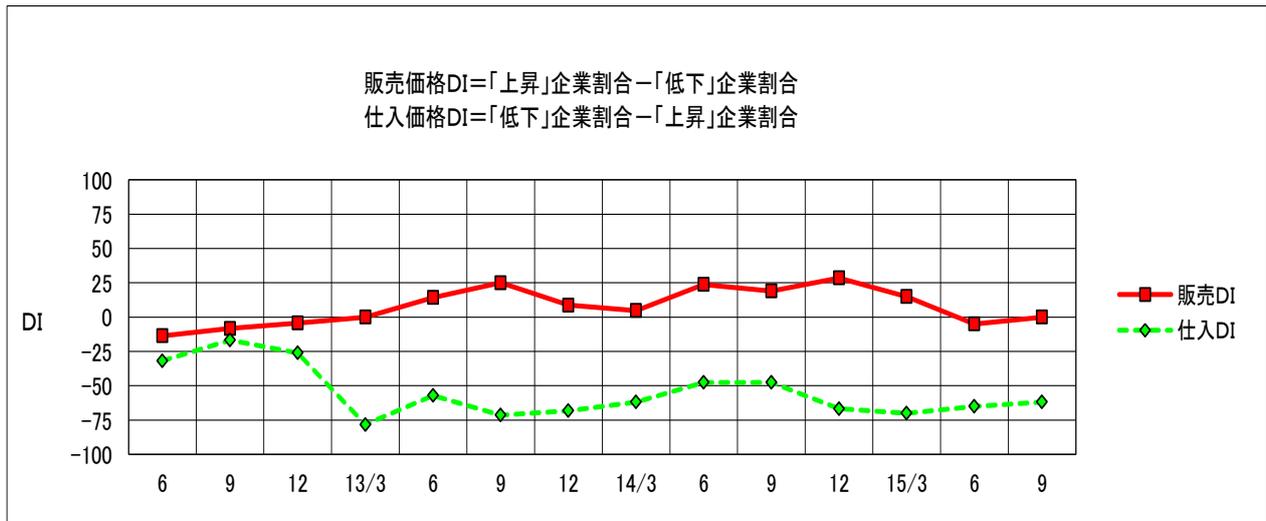
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、19.0%と前回の 15.0%から 4.0ポイントの増加となった。  
一方「低下した」とする企業は、9.5%と前回の 20.0%から 10.5ポイントの減少となった。  
DI値は、14.5ポイント改善して9.5となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
操業度DI	4.5	▲16.7	▲4.3	▲13.0	▲14.2	0.0	4.6	▲4.8	▲14.3	0.0	▲19.1	▲20.0	▲5.0	9.5

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

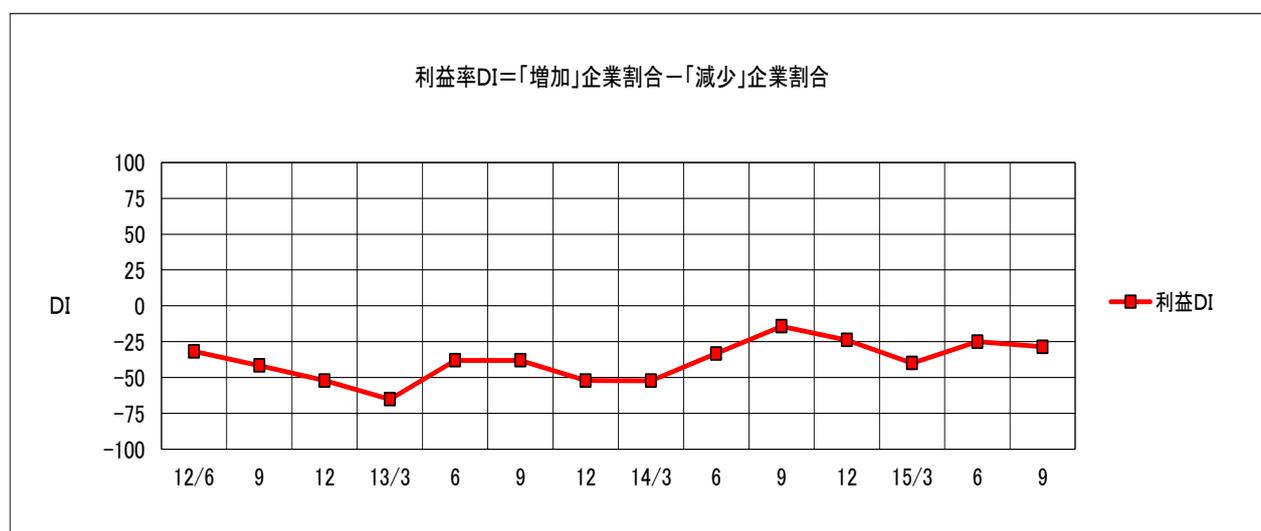
今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、9.5%と前回の 10.0%から 0.5ポイントの減少となった。  
一方「低下した」とする企業は、9.5%と前回の 15.0%から 5.5ポイントの減少となった。  
DI値は、5.0ポイント改善して0.0となった。  
今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は0.0%と前回と同じであった。  
一方「上昇した」とする企業は、61.9%と前回の 65.0%から 3.1ポイントの減少となった。  
DI値は、3.1ポイント改善して▲61.9となった。



年月	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
販売DI	▲13.6	▲8.3	▲4.3	0.0	14.3	25.0	8.7	4.8	23.8	19.1	28.6	15.0	▲5.0	0.0
仕入DI	▲31.8	▲16.7	▲26.1	▲78.3	▲57.1	▲71.4	▲68.2	▲61.9	▲47.6	▲47.6	▲66.7	▲70.0	▲65.0	▲61.9

## 5 利益率の動向

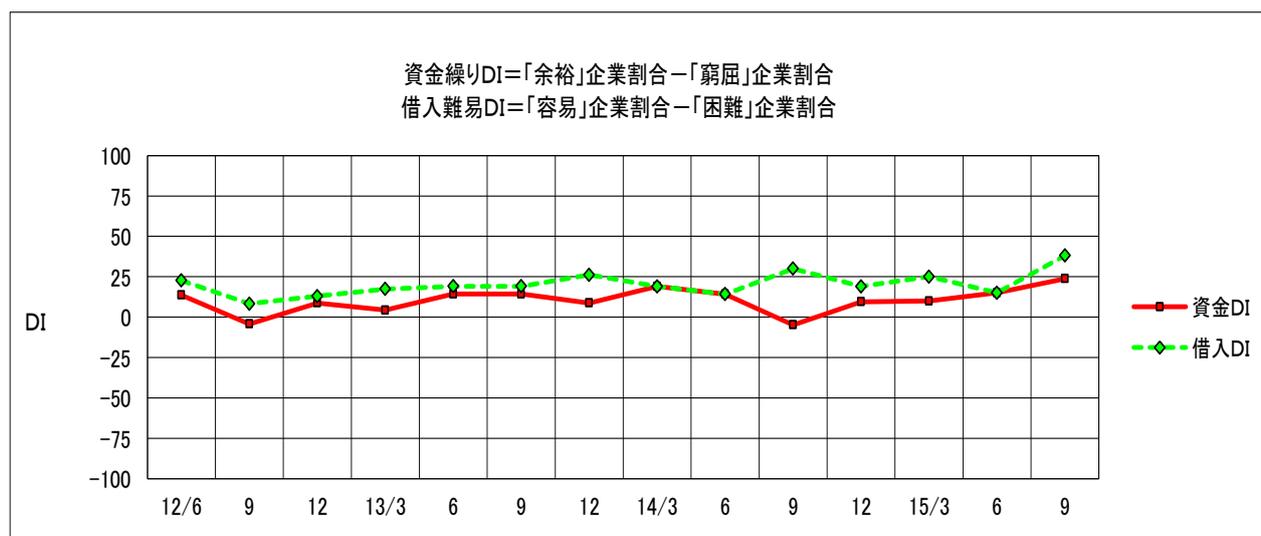
今期、利益率が「増加した」とする企業は、14.3%と前回の15.0%から0.7ポイントの減少となった。  
 一方「減少した」とする企業は、42.9%と前回の40.0%から2.9ポイントの増加となった。  
 DI値は、3.6ポイント悪化して▲28.6となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
利益DI	▲31.8	▲41.7	▲52.2	▲65.2	▲38.1	▲38.1	▲52.2	▲52.3	▲33.3	▲14.3	▲23.9	▲40.0	▲25.0	▲28.6

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、28.6%と前回の25.0%から3.6ポイントの増加となった。  
 一方「窮屈」とする企業は、4.8%と前回の10.0%から5.2ポイントの減少となった。  
 DI値は、8.8ポイント改善して23.8となった。  
 今期、借入難易が「容易」とする企業は、38.1%と前回の25.0%から13.1ポイントの増加となった。  
 一方「困難」とする企業は、0.0%と前回の10.0%から10.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、23.1ポイント改善して38.1となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
資金DI	13.6	▲4.2	8.7	4.3	14.3	14.3	8.7	19.0	14.2	▲4.8	9.5	10.0	15.0	23.8
借入DI	22.7	8.3	13.0	17.4	19.1	19.1	26.1	19.0	14.2	30.0	19.0	25.0	15.0	38.1

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、9.5%と前回の10.0%から0.5ポイントの減少となった。

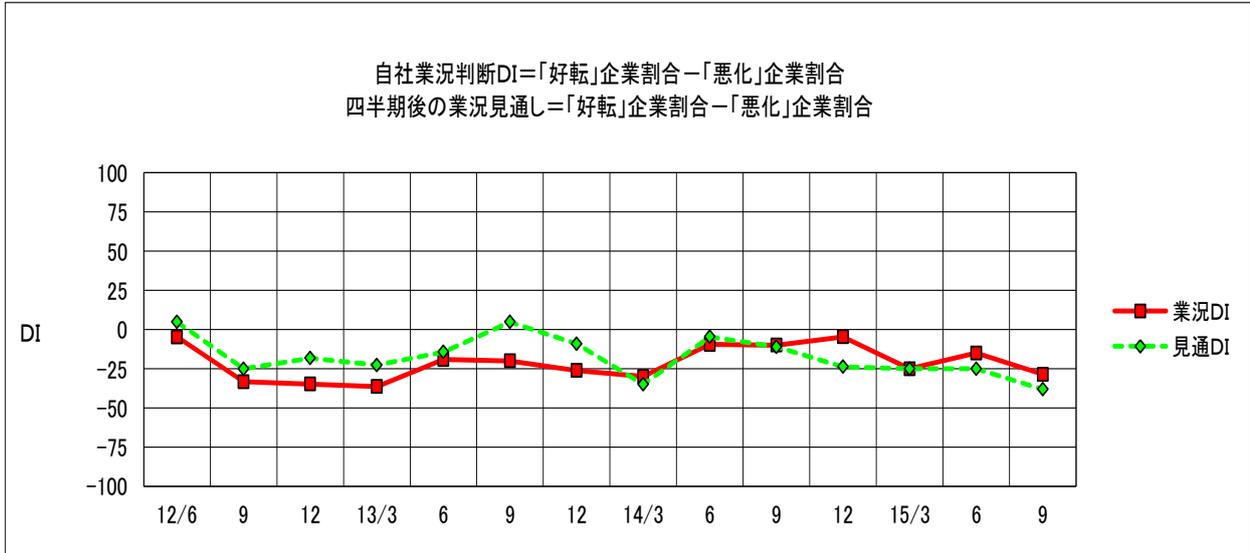
一方「悪化」とする企業は、38.1%と前回の25.0%から13.1ポイントの増加となった。

DI値は、13.6ポイント悪化して▲28.6となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、9.5%と前回の10.0%から0.5ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、47.6%と前回の35.0%から12.6ポイントの増加となった。

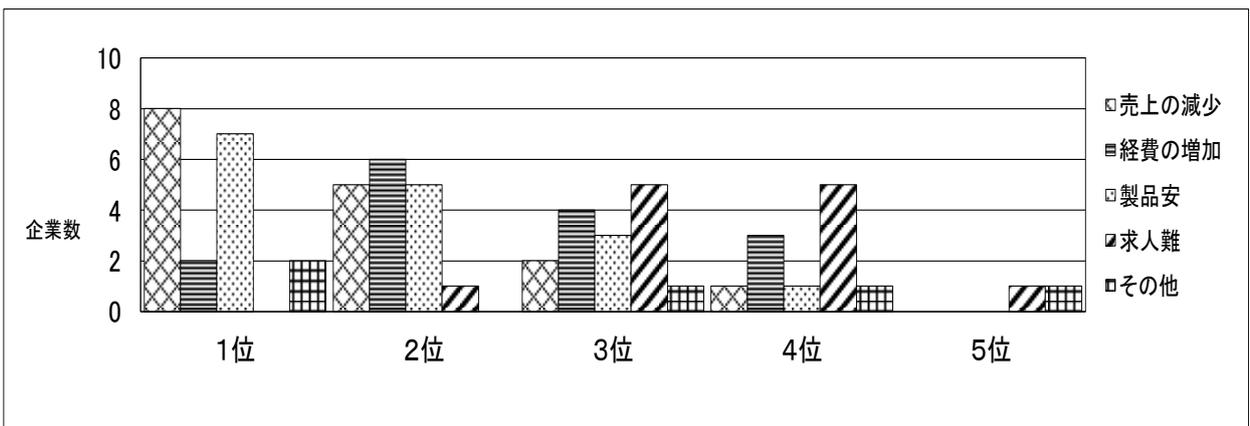
DI値は、13.1ポイント悪化して▲38.1となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
業況DI	▲4.8	▲33.3	▲34.8	▲36.4	▲19.1	▲20.0	▲26.1	▲30.0	▲9.5	▲10.0	▲4.7	▲25.0	▲15.0	▲28.6
見通DI	4.8	▲25.0	▲18.2	▲22.7	▲14.3	4.8	▲9.1	▲35.0	▲4.7	▲11.1	▲23.8	▲25.0	▲25.0	▲38.1

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



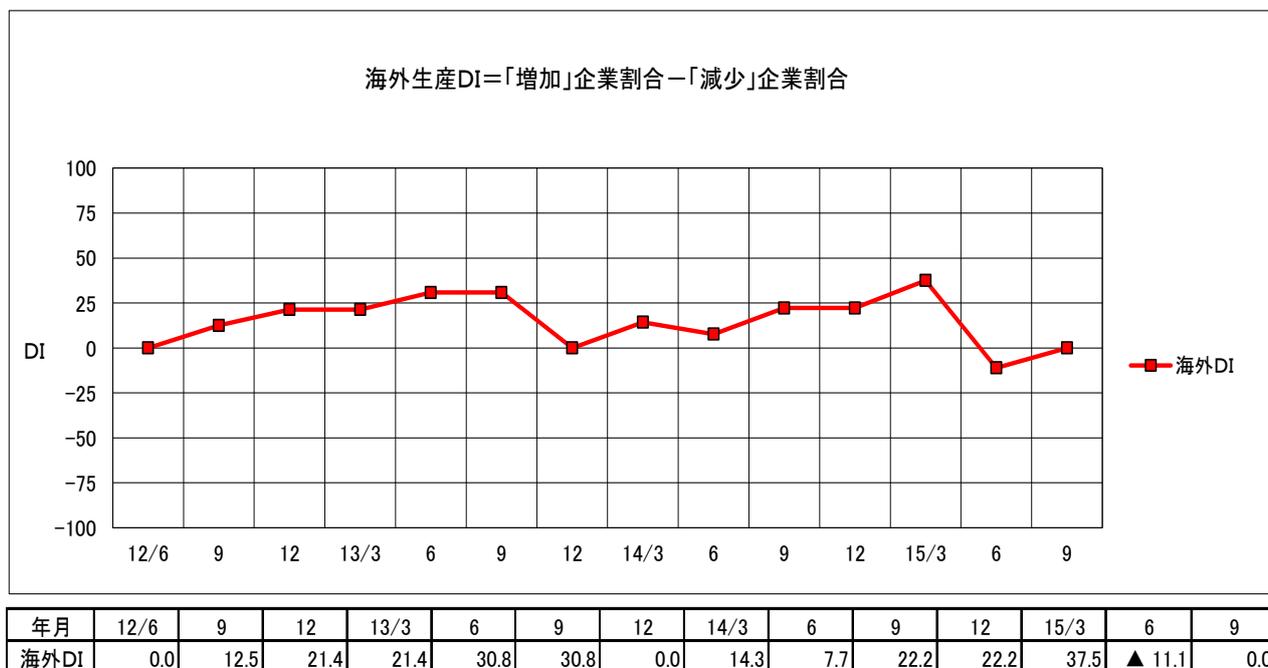
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	8	5	2	1	0
経費の増加	2	6	4	3	0
製品安	7	5	3	1	0
求人難	0	1	5	5	1
その他	2	0	1	1	1

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は0.0%と前回と同じであった。

一方「減少した」とする企業は、0.0%と前回の11.1%から11.1ポイントの減少となった。

DI値は、11.1ポイント増加して0.0となった。



### 回答企業のコメント

- 円安による仕入れコストが上昇している。
- 小売等はあまり売れていない。また高額商品も良くない。
- 店頭での価格競争は厳しくコストアップ分が値上げできていない。  
新商品の開発力を高め不採算ビジネスの見直しをしている。

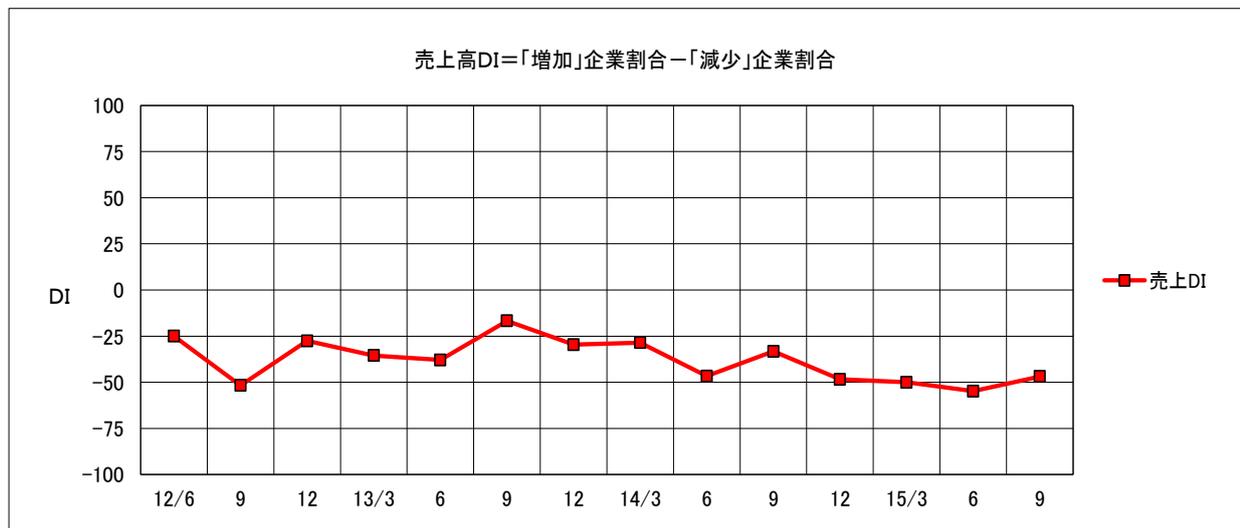
(婦人子供服)

## 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、9.4%と前回の6.5%から2.9ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、56.3%と前回の61.3%から5.0ポイントの減少となった。

DI値は、7.9ポイント改善して▲46.9となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
売上DI	▲25.0	▲51.7	▲27.6	▲35.5	▲37.9	▲16.7	▲29.6	▲28.5	▲46.7	▲33.3	▲48.4	▲50.0	▲54.8	▲46.9

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、12.5%と前回の9.7%から2.8ポイントの増加となった。

一方「過剰」とする企業は、34.4%と前回の45.2%から10.8ポイントの減少となった。

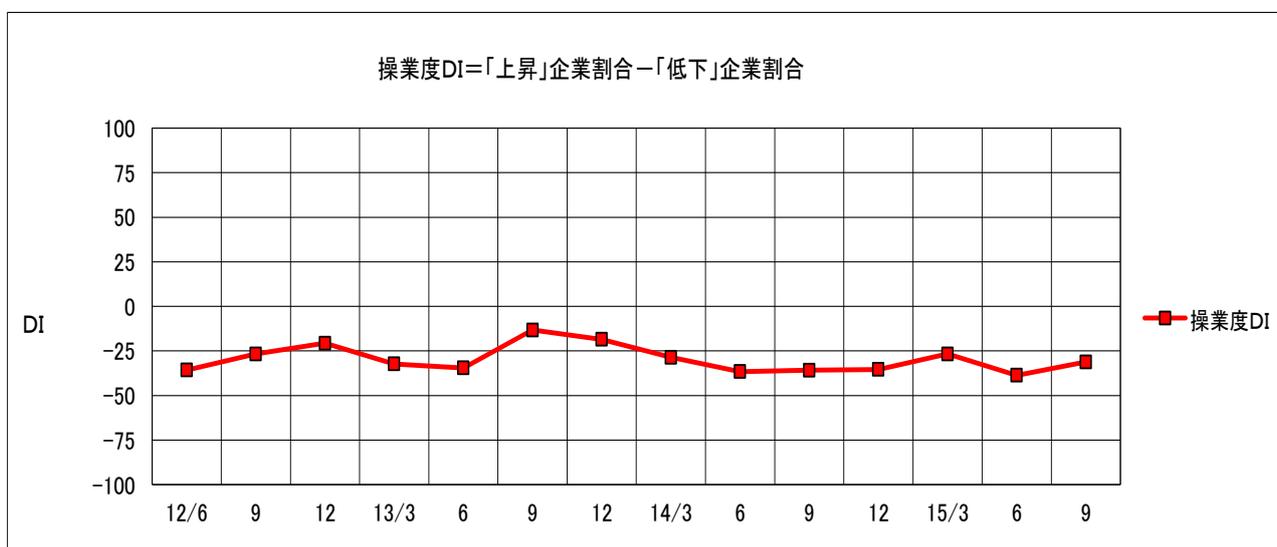
DI値は、13.6ポイント改善して▲21.9となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
在庫DI	▲21.4	▲31.0	▲10.3	▲22.6	▲27.6	▲26.7	▲25.9	▲35.8	▲36.6	▲43.3	▲42.0	▲30.0	▲35.5	▲21.9

### 3 操業度の動向

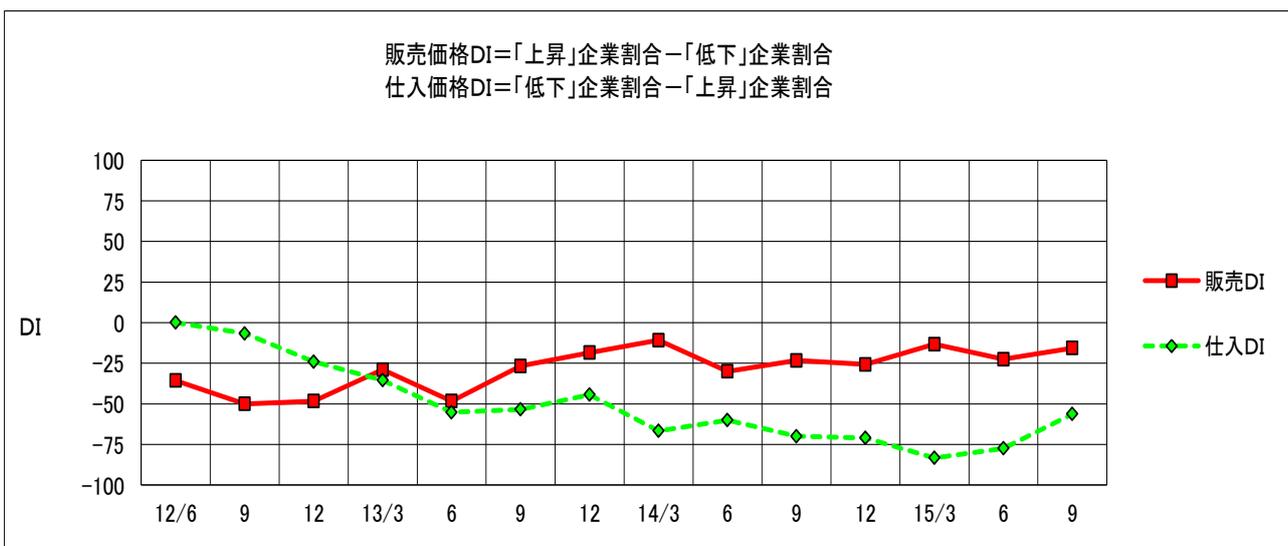
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、9.4%と前回の6.5%から2.9ポイントの増加となった。  
 一方「低下した」とする企業は、40.6%と前回の45.2%から4.6ポイントの減少となった。  
 DI値は、7.5ポイント改善して▲31.2となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
操業度DI	▲35.7	▲26.7	▲20.7	▲32.3	▲34.5	▲13.3	▲18.5	▲28.6	▲36.6	▲35.8	▲35.4	▲26.7	▲38.7	▲31.2

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

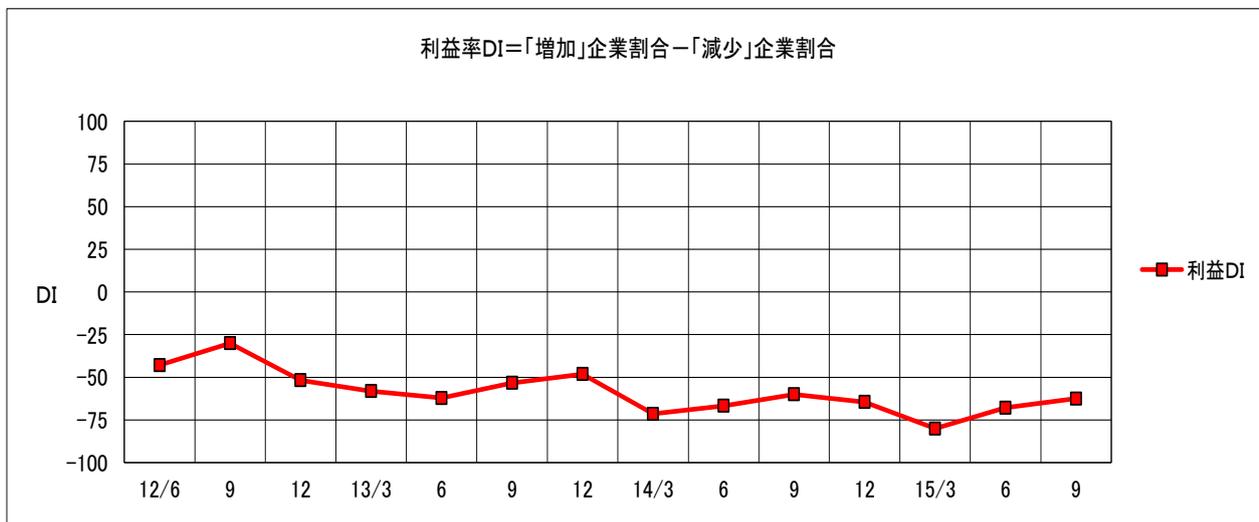
今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、9.4%と前回の6.5%から2.9ポイントの増加となった。  
 一方「低下した」とする企業は、25.0%と前回の29.0%から4.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、6.9ポイント改善して▲15.6となった。  
 今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、3.1%と前回の0.0%から3.1ポイントの増加となった。  
 一方「上昇した」とする企業は、59.4%と前回の77.4%から18.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、21.1ポイント改善して▲56.3となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
販売DI	▲35.7	▲50.0	▲48.3	▲29.0	▲48.3	▲26.7	▲18.5	▲10.8	▲30.0	▲23.3	▲25.8	▲13.3	▲22.5	▲15.6
仕入DI	0.0	▲6.7	▲24.1	▲35.5	▲55.2	▲53.4	▲44.4	▲66.7	▲60.0	▲70.0	▲71.0	▲83.3	▲77.4	▲56.3

## 5 利益率の動向

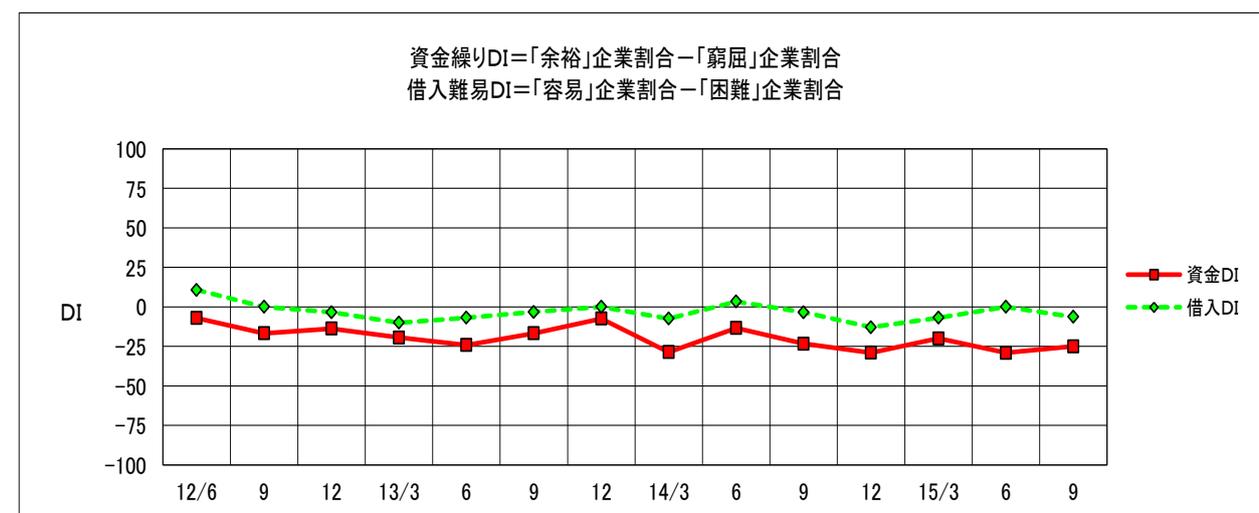
今期、利益率が「増加した」とする企業は、3.1%と前回の3.2%から0.1ポイントの減少となった。  
一方「減少した」とする企業は、65.6%と前回の71.0%から5.4ポイントの減少となった。  
DI値は、5.3ポイント改善して▲62.5となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
利益DI	▲42.9	▲30.0	▲51.7	▲58.1	▲62.1	▲53.3	▲48.1	▲71.4	▲66.7	▲60.0	▲64.5	▲80.0	▲67.8	▲62.5

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、6.3%と前回の3.2%から3.1ポイントの増加となった。  
一方「窮屈」とする企業は、31.3%と前回の32.3%から1.0ポイントの減少となった。  
DI値は、4.1ポイント改善して▲25.0となった。  
今期、借入難易が「容易」とする企業は、12.5%と前回の12.9%から0.4ポイントの減少となった。  
一方「困難」とする企業は、18.8%と前回の12.9%から5.9ポイントの増加となった。  
DI値は、6.3ポイント悪化して▲6.3となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
資金DI	▲7.1	▲16.7	▲13.8	▲19.4	▲24.2	▲16.7	▲7.4	▲28.6	▲13.4	▲23.3	▲29.0	▲20.0	▲29.1	▲25.0
借入DI	10.7	0.0	▲3.4	▲10.0	▲6.9	▲3.3	0.0	▲7.4	3.3	▲3.4	▲12.9	▲6.9	0.0	▲6.3

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、9.4%と前回の3.2%から6.2ポイントの増加となった。

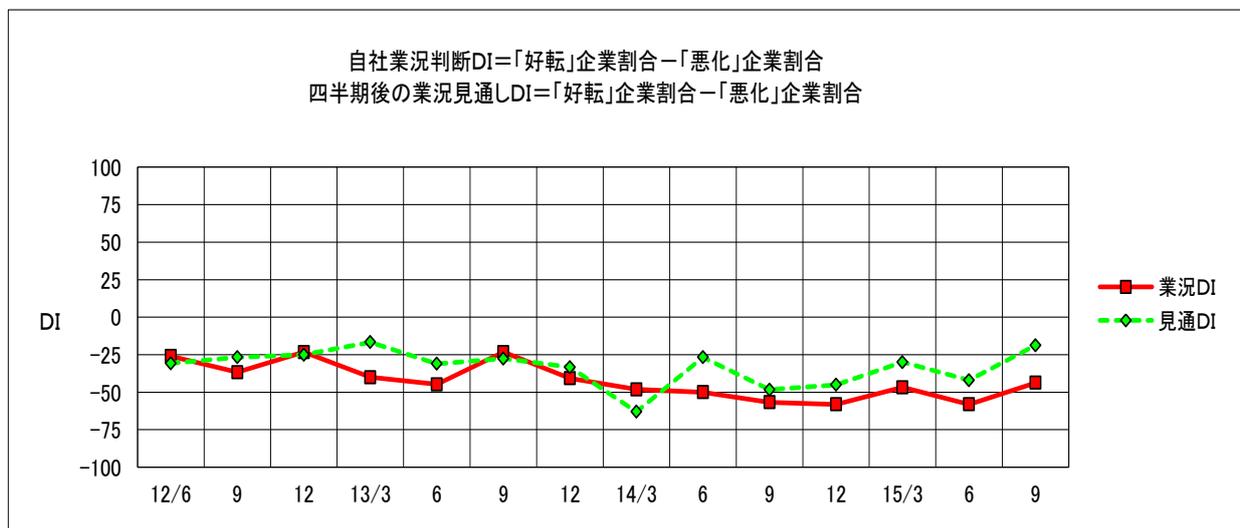
一方「悪化」とする企業は、53.1%と前回の61.3%から8.2ポイントの減少となった。

DI値は、14.4ポイント改善して▲43.7となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、18.8%と前回の3.2%から15.6ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、37.5%と前回の45.2%から7.7ポイントの減少となった。

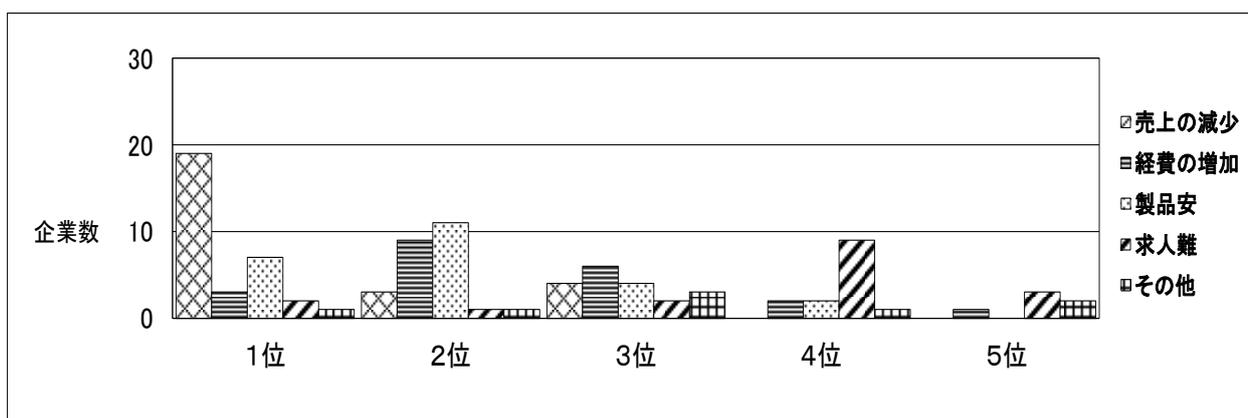
DI値は、23.3ポイント改善して▲18.7となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
業況DI	▲25.9	▲36.7	▲23.3	▲40.0	▲44.8	▲23.3	▲40.7	▲48.1	▲50.0	▲56.7	▲58.1	▲46.7	▲58.1	▲43.7
見通DI	▲30.8	▲26.7	▲25.0	▲16.7	▲31.1	▲27.6	▲33.3	▲63.0	▲26.7	▲48.3	▲45.1	▲30.0	▲42.0	▲18.7

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



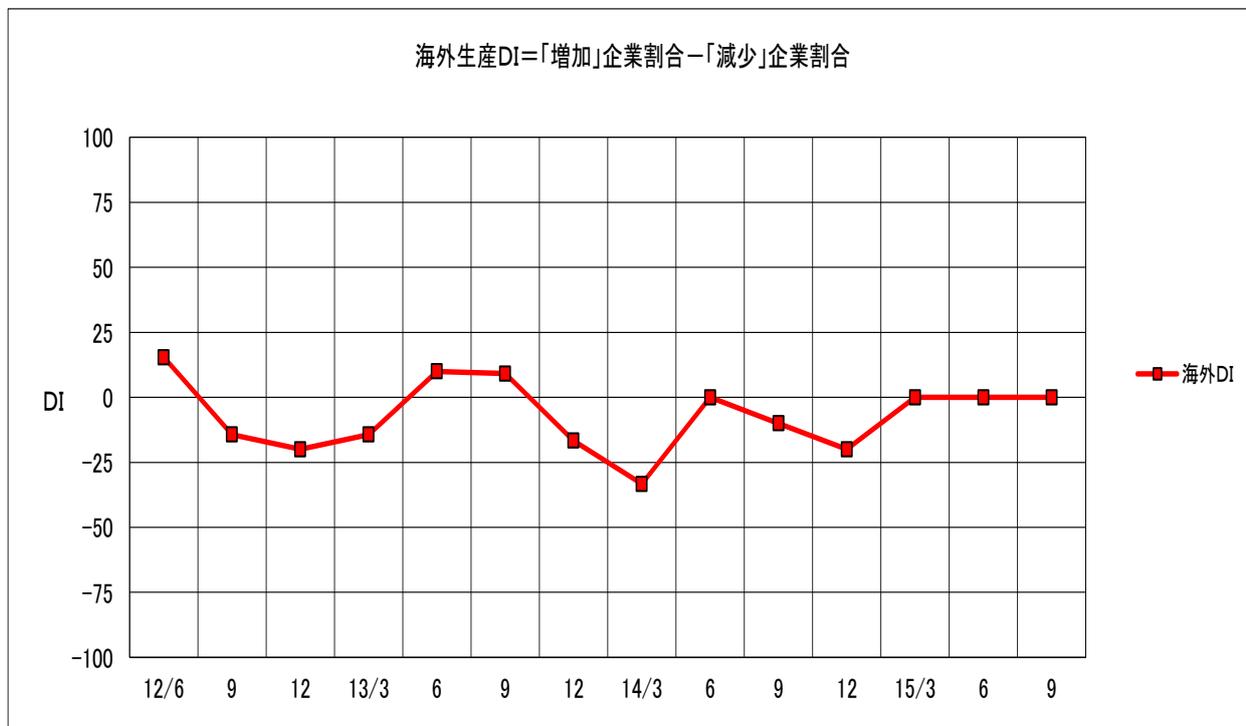
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	19	3	4	0	0
経費の増加	3	9	6	2	1
製品安	7	11	4	2	0
求人難	2	1	2	9	3
その他	1	1	3	1	2

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、21.4%と前回の22.2%から0.8ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、21.4%と前回の22.2%から0.8ポイントの減少となった。

DI値は、0.0と前回と同じであった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
海外DI	15.4	▲14.3	▲20.0	▲14.3	10.0	9.1	▲16.7	▲33.3	0.0	▲10.0	▲20.0	0.0	0.0	0.0

### 回答企業のコメント

- 仕入に来る顧客の仕入枚数（売上）が減少した。  
安価な商品を求める顧客が増えた気がする。  
消費税増税の影響が今も続いている。業況は厳しい。
- 円安と中国の工賃が値上がりしているために商品が作りづらい。
- 高額品の出荷が減少した。
- 生産原価は高くなり販売価格は下落している。
- 国内工場の減少により以前のようにクイック追加生産ができなくなり売上減少になっている。

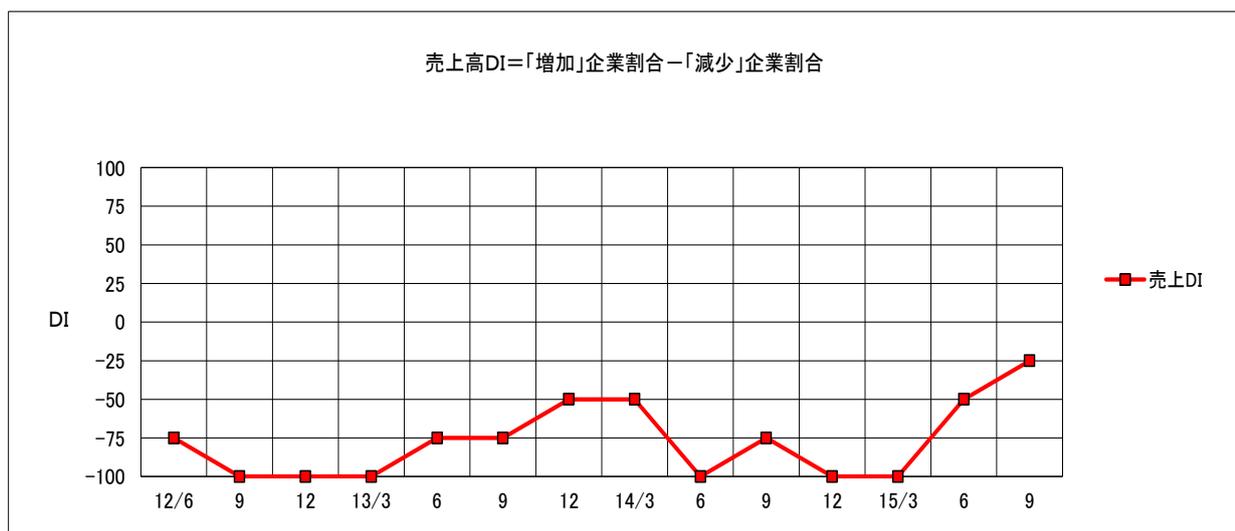
(ニット雑貨)

## 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、25.0%と前回の0.0%から25.0ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回と同じであった。

DI値は、25.0ポイント改善して▲25.0となった。



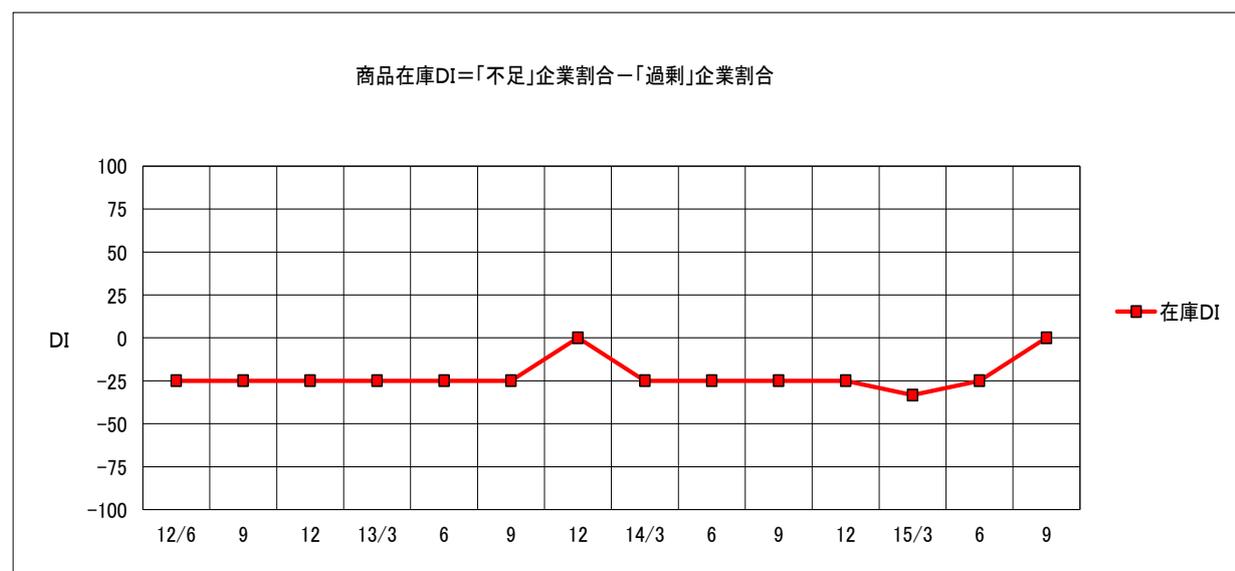
年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
売上DI	▲75.0	▲100.0	▲100.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲100.0	▲75.0	▲100.0	▲100.0	▲50.0	▲25.0

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「過剰」とする企業は、0.0%と前回の25.0%から25.0ポイントの減少となった。

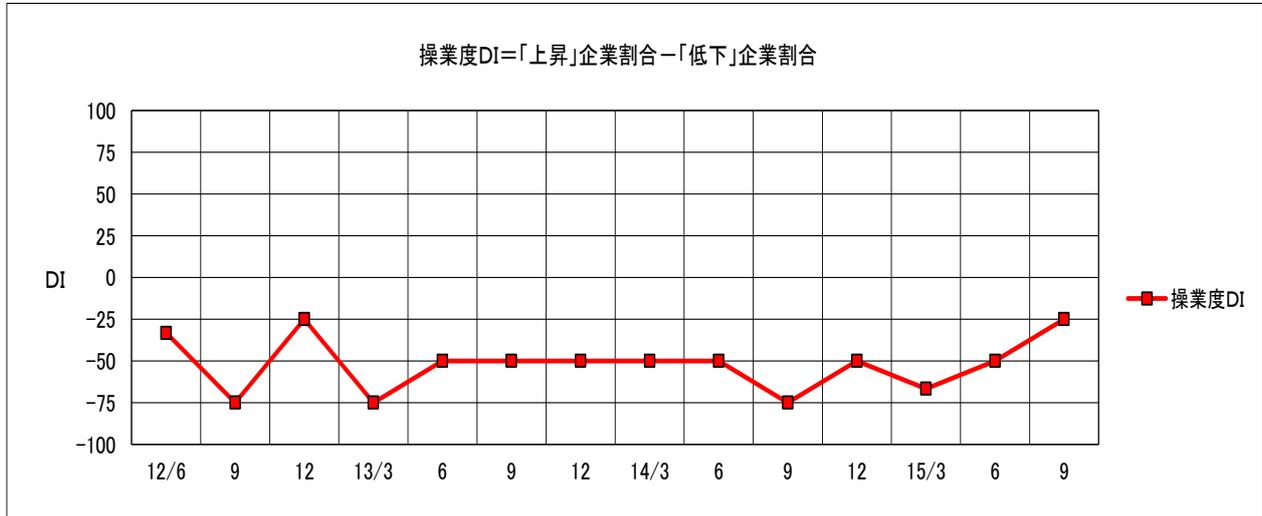
DI値は、25.0ポイント改善して0.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
在庫DI	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	0.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲33.3	▲25.0	0.0

### 3 操業度の動向

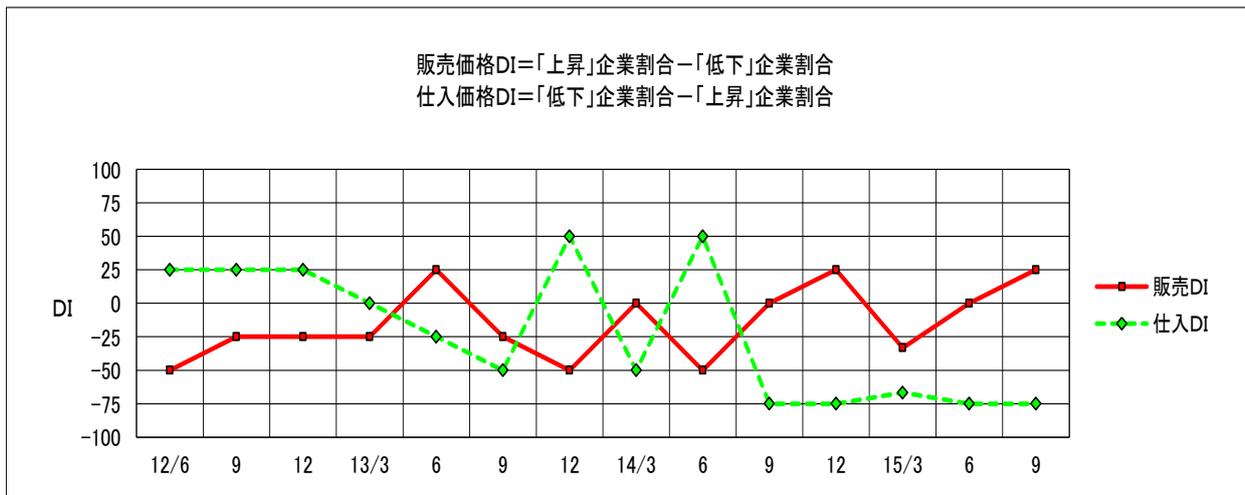
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「低下した」とする企業は、25.0%と前回の50.0%から25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して▲25.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
操業度DI	▲33.3	▲75.0	▲25.0	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲75.0	▲50.0	▲66.7	▲50.0	▲25.0

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

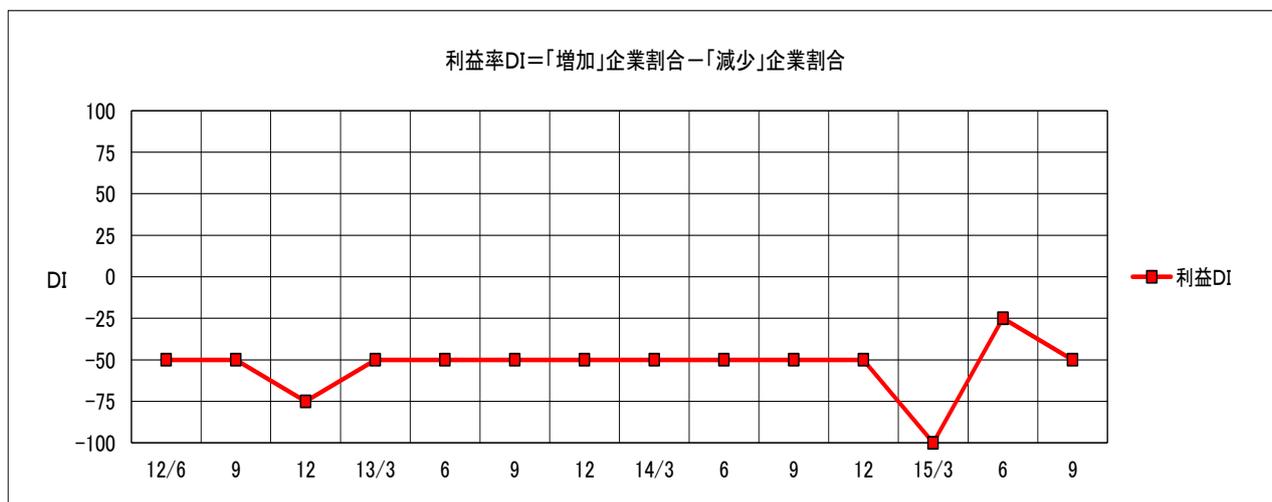
今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。  
 一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回の25.0%から25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して25.0となった。  
 今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「上昇した」とする企業は、75.0%と前回と同じであった。  
 DI値は、前回と同じ▲75.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
販売DI	▲50.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	25.0	▲25.0	▲50.0	0.0	▲50.0	0.0	25.0	▲33.3	0.0	25.0
仕入DI	25.0	25.0	25.0	0.0	▲25.0	▲50.0	50.0	▲50.0	50.0	▲75.0	▲75.0	▲66.7	▲75.0	▲75.0

## 5 利益率の動向

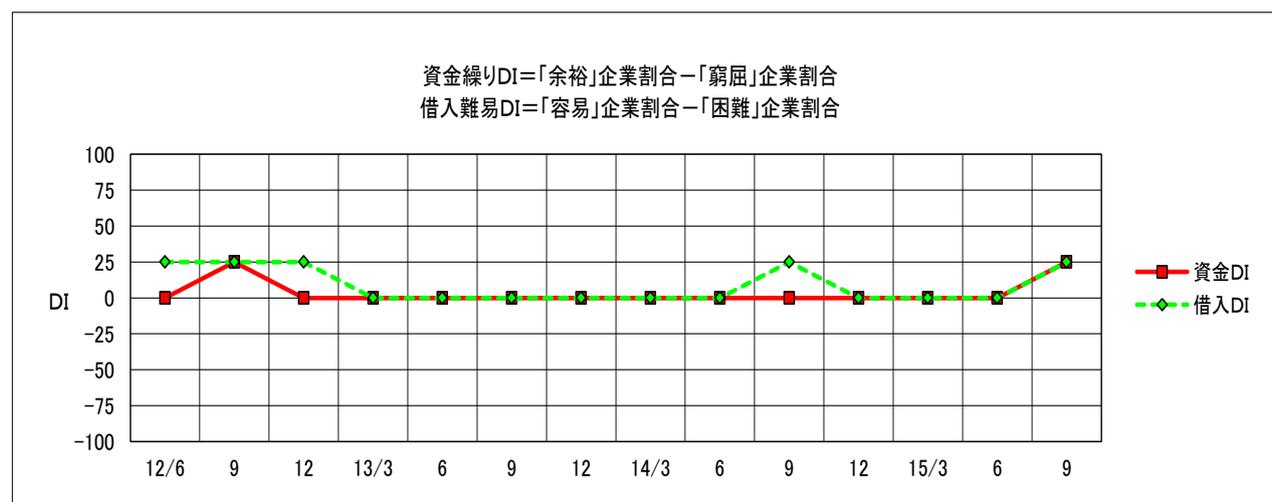
今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの増加となった。  
 DI値は、25.0ポイント悪化して▲50.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
利益DI	▲50.0	▲50.0	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲100.0	▲25.0	▲50.0

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。  
 一方「窮屈」とする企業は、0.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して25.0となった。  
 今期、借入難易が「容易」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。  
 一方「困難」とする企業は、0.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して25.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
資金DI	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
借入DI	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

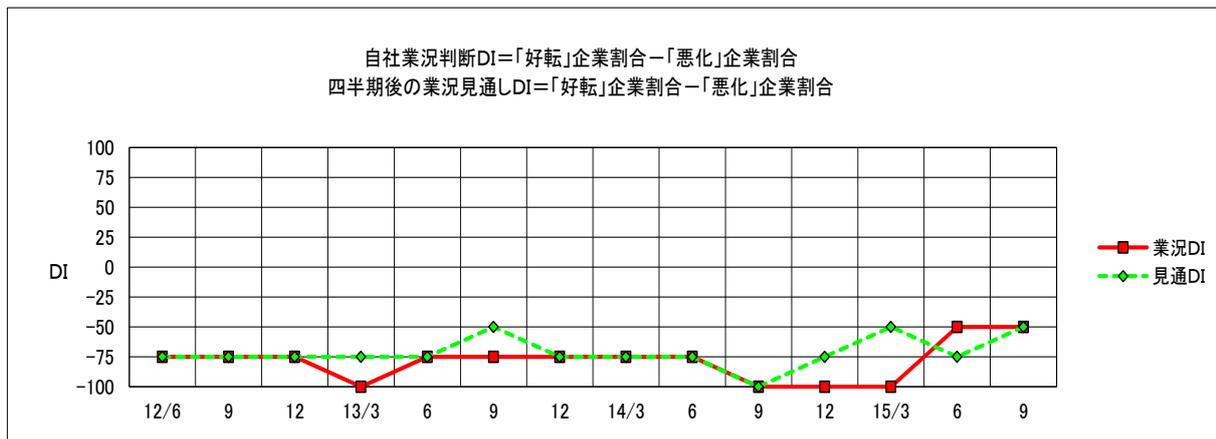
一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲50.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の 75.0%から 25.0ポイントの減少となった。

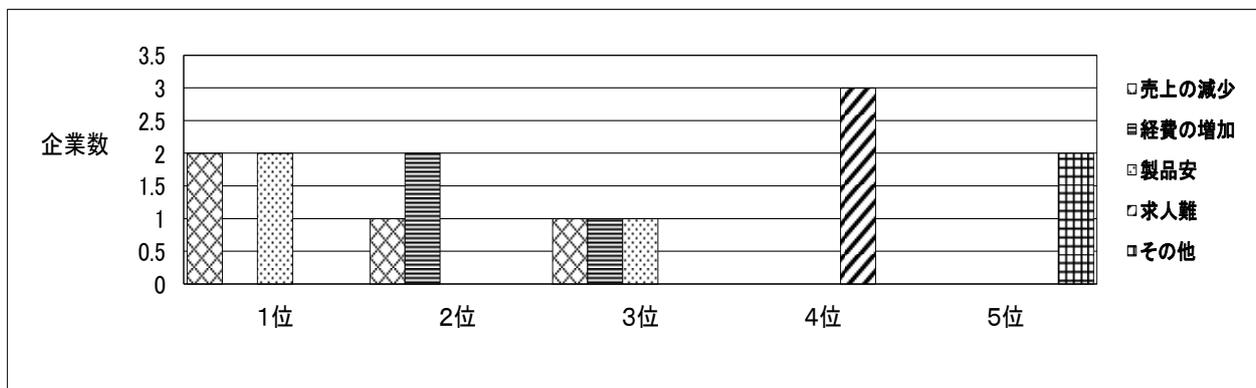
DI値は、25.0ポイント改善して▲50.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
業況DI	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲100.0	▲100.0	▲50.0	▲50.0
見通DI	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲50.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲75.0	▲50.0	▲75.0	▲50.0

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	2	1	1	0	0
経費の増加	0	2	1	0	0
製品安	2	0	1	0	0
求人難	0	0	0	3	0
その他	0	0	0	0	2

## 回答企業のコメント

- 円安傾向の持続でインポート物の仕入価格が上昇し、利益率の減少が問題である。

## 第2部 縫製産業

### 1. 調査要領

- (1) 調査時期 平成27年10月
- (2) 調査依頼企業数 15社
- (3) 調査対象期間 平成27年7月～9月
- (4) 回答状況 有効回答数15社  
有効回答率100.0%

### (5) 調査事項

- ア 加工賃
- イ 受注
- ウ 操業度
- エ 利益率
- オ 資金繰り・借入難度
- カ 設備投資
- キ 従業員充足率
- ク 業況判断・四半期後の業況見通し
- ケ 経営上の問題点
  - (ア) 加工賃の減少
  - (イ) 原材料費の増加
  - (ウ) 受注減
  - (エ) 求人難
  - (オ) その他

### 2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、「資金繰り」DI、「四半期後の業況見通し」DI、「(従業員)充足率」DI等の項目で改善したが、「設備投資」DI、「受注」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「資金繰り」DIで18.5ポイント、「四半期後の業況見通し」DIで8.7ポイント、「従業員充足率」DIで6.2ポイント改善し、「設備投資」DIで10.2ポイント、「受注」DIで3.1ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、「求人難」、「原材料費の増加」及び「受注減」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「人手不足があり、まともな受注が取れなくなった。人件費や原材料費も高騰しており、加工賃が据え置かれたままでは先行きの見通しが立たない」、「同業者の廃業等で縫製工場が少なく受注工賃が上がっていると思われる。市場が好転していると思われない」といった意見が聞かれた。

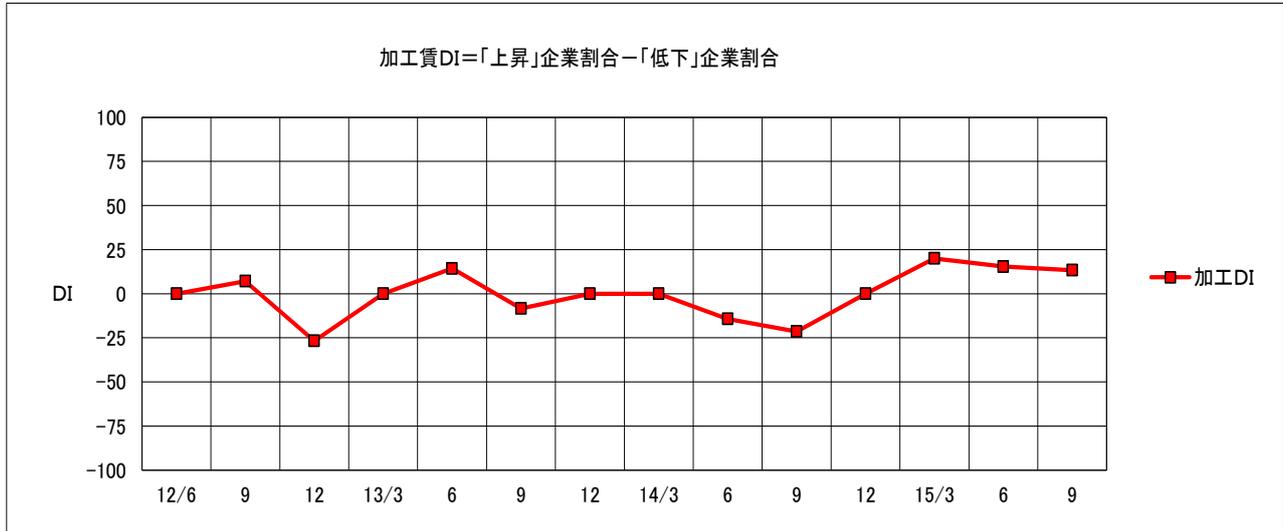
### 3. 縫製産業景気動向調査結果

#### 1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、13.3%と前回の23.1%から9.8ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回の7.7%から7.7ポイントの減少となった。

DI値は、2.1ポイント悪化して13.3となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
加工DI	0.0	7.1	▲26.7	0.0	14.3	▲8.4	0.0	0.0	▲14.3	▲21.4	0.0	20.0	15.4	13.3

#### 2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、26.7%と前回の30.8%から4.1ポイントの減少となった。

一方「減少」とする企業は、6.7%と前回の7.7%から1.0ポイントの減少となった。

DI値は、3.1ポイント悪化して20.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
受注DI	▲7.1	▲35.7	▲73.3	▲20.0	▲14.3	8.4	▲15.4	38.4	▲7.2	▲14.3	18.2	40.0	23.1	20.0

### 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、20.0%と前回の 23.1%から 3.1ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、20.0%と前回の 23.1%から 3.1ポイントの減少となった。

DI値は、0.0と前回と同じであった。



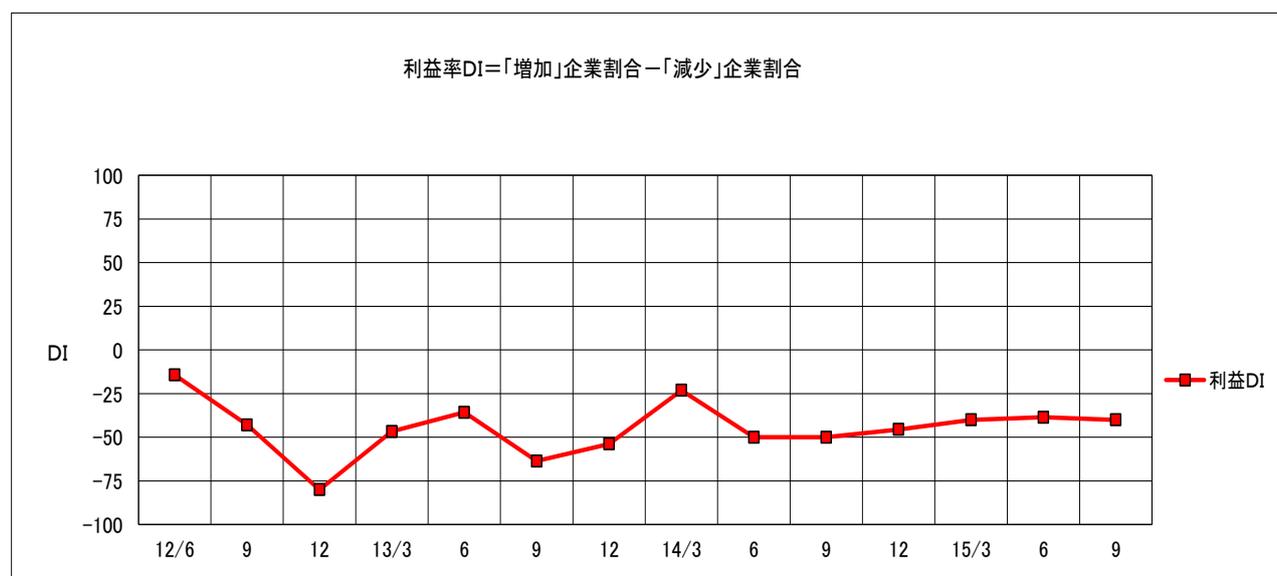
年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
操業度DI	0.0	▲28.6	▲71.4	▲13.3	▲14.3	8.3	▲30.8	0.0	▲21.5	▲14.3	0.0	33.3	0.0	0.0

### 4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、13.3%と前回の 7.7%から 5.6ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、53.3%と前回の 46.2%から 7.1ポイントの増加となった。

DI値は、1.5ポイント悪化して▲40.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
利益率DI	▲14.3	▲42.9	▲80.0	▲46.7	▲35.7	▲63.6	▲53.8	▲23.1	▲50.0	▲50.0	▲45.5	▲40.0	▲38.5	▲40.0

## 5 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、6.7%と前回の7.7%から1.0ポイントの減少となった。

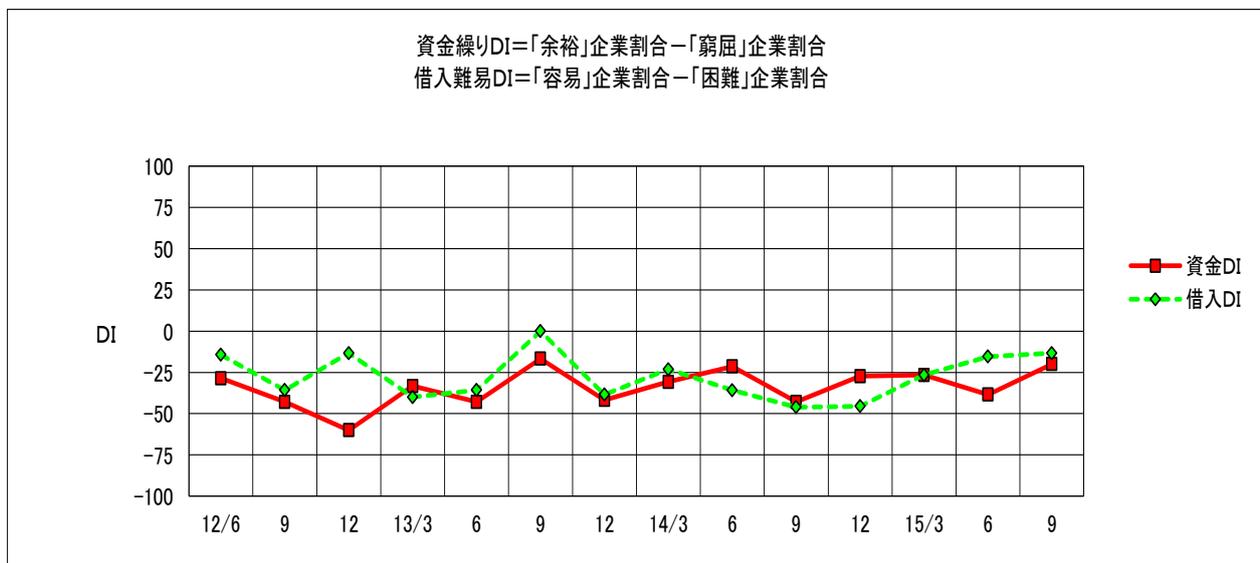
一方「窮屈」とする企業は、26.7%と前回の46.2%から19.5ポイントの減少となった。

DI値は、18.5ポイント改善して▲20.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、6.7%と前回の7.7%から1.0ポイントの減少となった。

一方「困難」とする企業は、20.0%と前回の23.1%から3.1ポイントの減少となった。

DI値は、2.1ポイント改善して▲13.3となった。



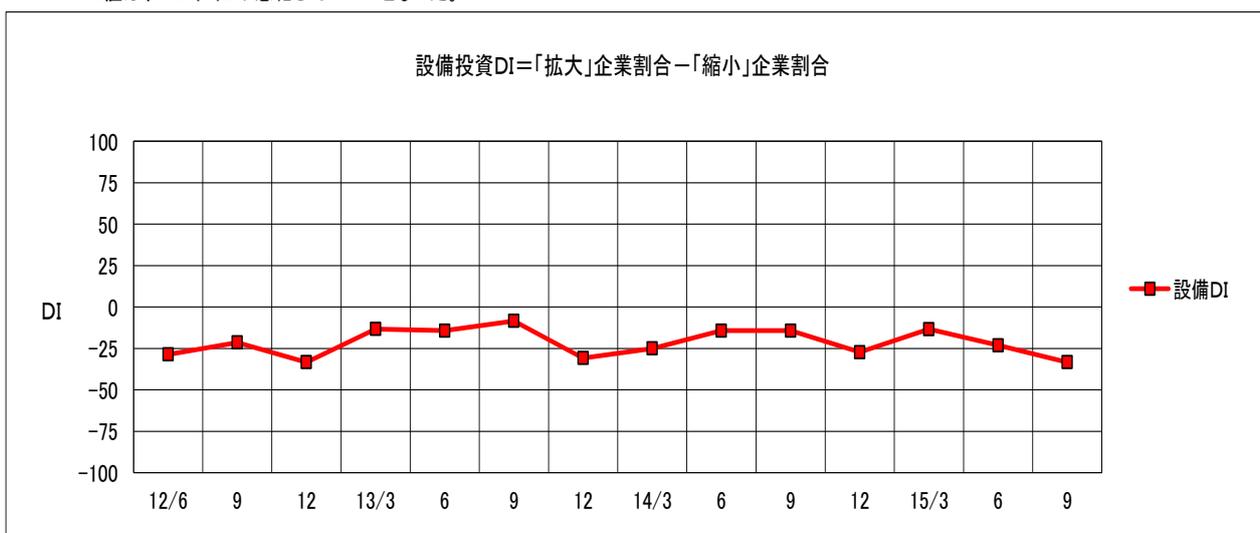
年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
資金DI	▲28.6	▲42.9	▲60.0	▲33.3	▲42.9	▲16.7	▲41.7	▲30.8	▲21.4	▲42.9	▲27.3	▲26.6	▲38.5	▲20.0
借入DI	▲14.3	▲35.7	▲13.3	▲40.0	▲35.7	0.0	▲38.5	▲23.1	▲35.8	▲46.1	▲45.5	▲26.6	▲15.4	▲13.3

## 6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、6.7%と前回の7.7%から1.0ポイントの減少となった。

一方「縮小」とする企業は、40.0%と前回の30.8%から9.2ポイントの増加となった。

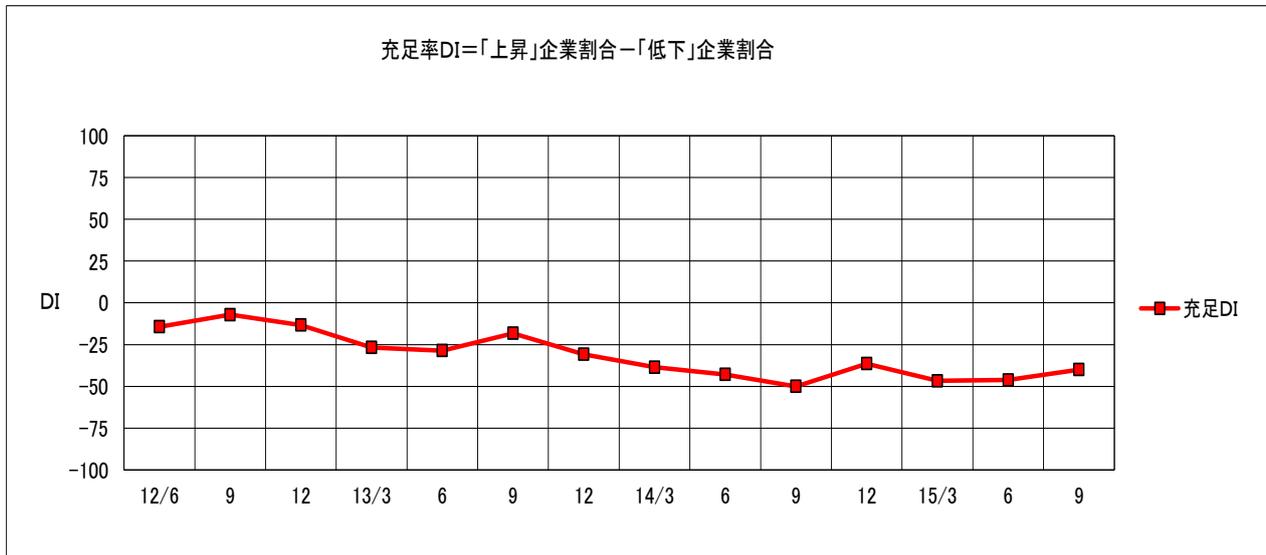
DI値は、10.2ポイント悪化して▲33.3となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
設備DI	▲28.6	▲21.4	▲33.3	▲13.3	▲14.3	▲8.4	▲30.8	▲25.0	▲14.3	▲14.3	▲27.3	▲13.4	▲23.1	▲33.3

## 7 従業員の動向

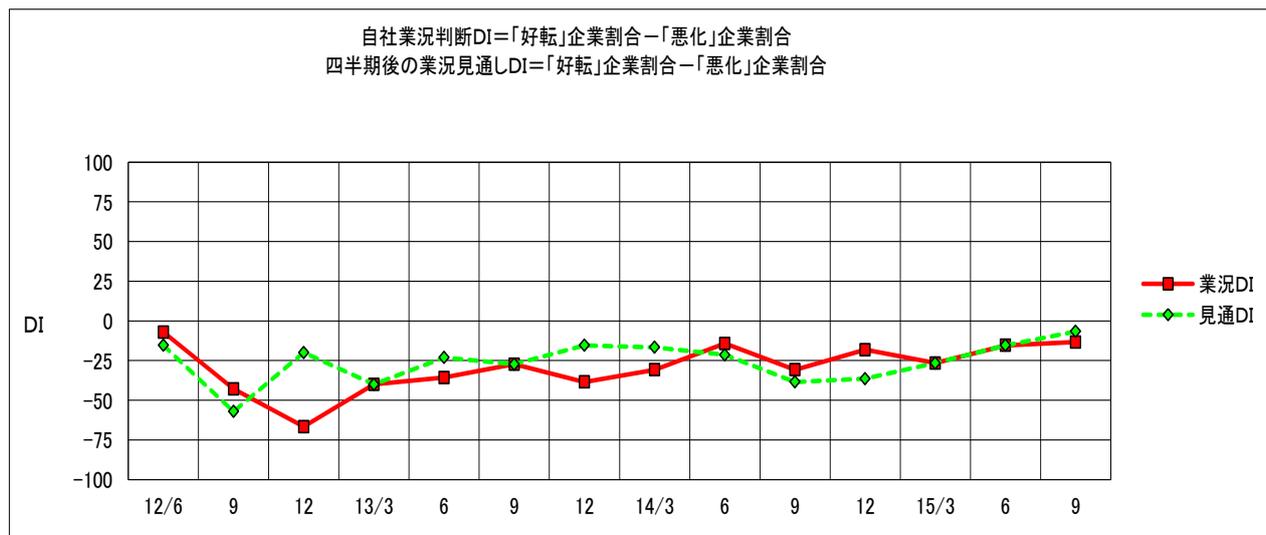
今期、従業員充足率が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
一方「低下した」とする企業は、40.0%と前回の46.2%から6.2ポイントの減少となった。  
DI値は、6.2ポイント改善して▲40.0となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
充足DI	▲14.3	▲7.1	▲13.3	▲26.7	▲28.6	▲18.2	▲30.8	▲38.5	▲42.9	▲50.0	▲36.4	▲46.7	▲46.2	▲40.0

## 8 業況総合判断

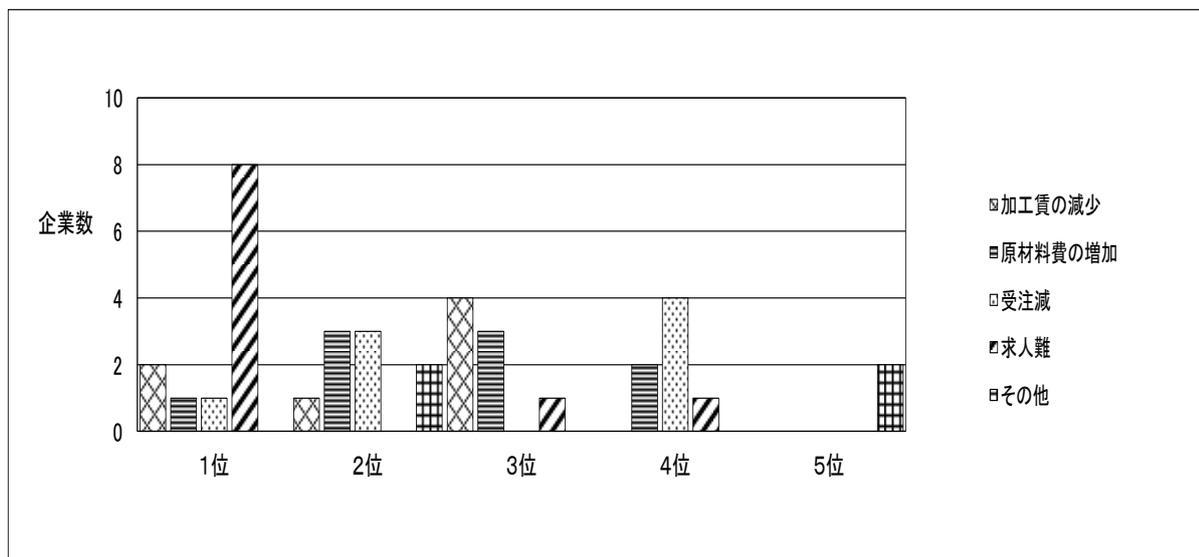
今期、業況判断が「好転」とする企業は、13.3%と前回の15.4%から2.1ポイントの減少となった。  
一方「悪化」とする企業は、26.7%と前回の30.8%から4.1ポイントの減少となった。  
DI値は、2.0ポイント改善して▲13.4となった。  
四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、13.3%と前回の23.1%から9.8ポイントの減少となった。  
一方「悪化」とする企業は、20.0%と前回の38.5%から18.5ポイントの減少となった。  
DI値は、8.7ポイント改善して▲6.7となった。



年月	12/6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
業況DI	▲7.1	▲42.9	▲66.7	▲40.0	▲35.7	▲27.3	▲38.5	▲30.8	▲14.3	▲30.8	▲18.2	▲26.6	▲15.4	▲13.4
見通DI	▲15.4	▲57.1	▲20.0	▲40.0	▲23.1	▲27.3	▲15.4	▲16.7	▲21.4	▲38.5	▲36.4	▲26.6	▲15.4	▲6.7

## 9 経営上の問題点

経営上の問題点の1位は「求人難」、2位は「原材料費の増加」、「受注減」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	2	1	4	0	0
原材料費の増加	1	3	3	2	0
受注減	1	3	0	4	0
求人難	8	0	1	1	0
その他	0	2	0	0	2

### 回答企業のコメント

- 人手不足があり、まともな受注が取れなくなった。  
人件費や原材料費も高騰しており、加工賃が据え置かれたままでは先行きの見通しが立たない。
- 同業者の廃業等で縫製工場が少なくやむなく受注工賃が上がっていると思われる。  
市場が好転していると思われない。
- 国内生産に対する受注は、増加傾向にあるが、生産キャパが限られており加えて  
人員確保が難しい状況にあり現状維持で推移している。

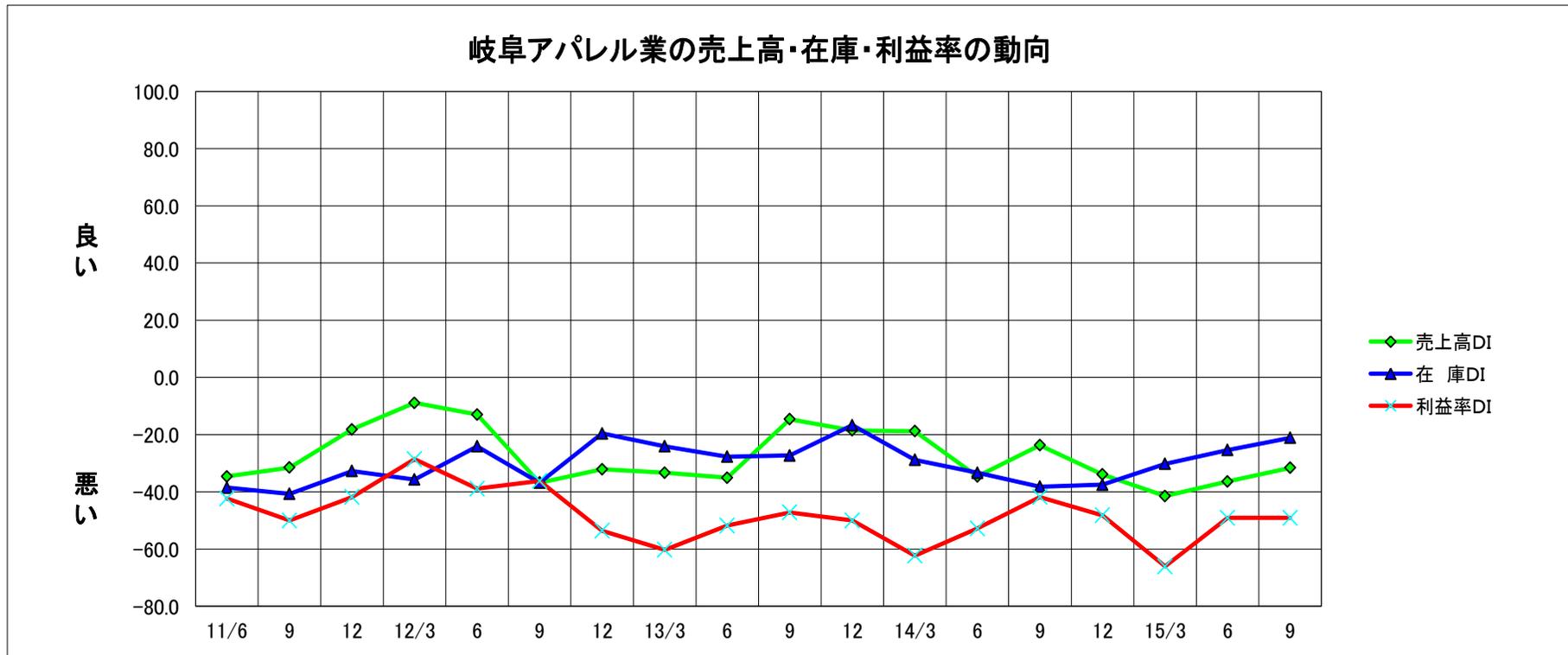
## 岐 阜 ア パ レ ル の 動 向

○ 売上高DI 前期比で +4.8ポイント 前年同期比で -7.9ポイント  
 ○ 在庫DI 前期比で +4.3ポイント 前年同期比で +17.1ポイント  
 ○ 利益率DI 前期比で +0.0ポイント 前年同期比で -7.3ポイント

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

※調査対象企業数60社

年・月	11/6	9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
売上高DI	-34.6	-31.5	-18.2	-8.9	-13.0	-36.8	-32.1	-33.3	-35.1	-14.6	-18.5	-18.8	-34.6	-23.7	-33.9	-41.5	-36.4	-31.6
在庫DI	-38.5	-40.7	-32.7	-35.7	-24.1	-36.8	-19.6	-24.1	-27.7	-27.3	-16.7	-28.8	-33.3	-38.2	-37.5	-30.2	-25.4	-21.1
利益率DI	-42.3	-50.0	-41.8	-28.6	-38.9	-36.2	-53.6	-60.3	-51.8	-47.2	-50.0	-62.3	-52.8	-41.8	-48.2	-66.1	-49.1	-49.1



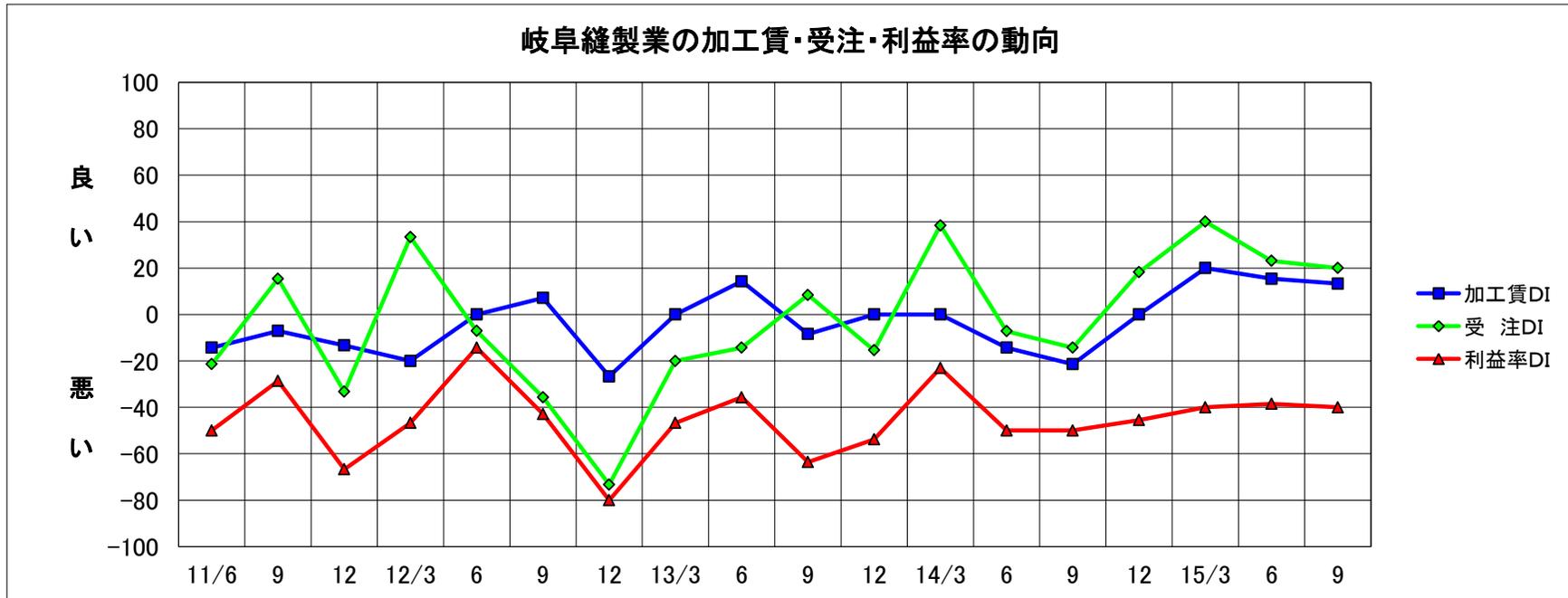
## 岐阜縫製業の動向

- 加工賃DI 前期比で        - 2.1 ポイント        前年同期比で        + 34.7 ポイント
- 受注DI 前期比で        - 3.1 ポイント        前年同期比で        + 34.3 ポイント
- 利益率DI 前期比で       - 1.5 ポイント        前年同期比で        + 10.0 ポイント

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

※調査対象縫製企業数15社

年・月	11/6	9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9
加工賃DI	-14.3	-7.1	-13.3	-20.0	0.0	7.1	-26.7	0.0	14.3	-8.4	0.0	0.0	-14.3	-21.4	0.0	20.0	15.4	13.3
受注DI	-21.4	15.4	-33.3	33.3	-7.1	-35.7	-73.3	-20.0	-14.3	8.4	-15.4	38.4	-7.2	-14.3	18.2	40.0	23.1	20.0
利益率DI	-50	-28.6	-66.7	-46.7	-14.3	-42.9	-80.0	-46.7	-35.7	-63.6	-53.8	-23.1	-50.0	-50.0	-45.5	-40.0	-38.5	-40.0



## アパレルD Iの推移

		売上高	在庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業績総合判断	四半期後の自社業績見通し	海外生産
1997	3	-21.0	-47.0	-12.0	-18.0	-4.0	-39.0	-37.0		-37.0	-23.0	17.0
	6	-22.0	-50.0	-25.0	-28.0	-12.0	-42.0	-33.0		-38.0	-18.0	26.0
	9	-27.0	-43.0	-32.0	-20.0	-3.0	-45.0	-37.0		-37.0	-35.0	18.0
	12	-66.0	-61.0	-41.0	-51.0	-2.0	-58.0	-54.0		-59.0	-54.0	25.0
1998	3	-66.0	-60.0	-45.0	-40.0	9.0	-67.0	-55.0		-60.0	-57.0	15.0
	6	-63.0	-52.0	-52.0	-53.0	3.0	-75.0	-55.0	-22.0	-67.0	-53.0	15.0
	9	-74.0	-45.0	-48.0	-52.0	16.0	-72.0	-59.0	-38.0	-69.0	-60.0	26.0
	12	-52.6	-22.8	-43.9	-50.9	17.5	-70.2	-42.8	-17.9	-57.9	-50.9	25.0
1999	3	-46.4	-44.6	-39.3	-51.8	26.8	-62.5	-39.3	-28.6	-50.0	-37.5	23.8
	6	-31.6	-31.6	-35.1	-57.9	24.6	-40.4	-28.1	-26.8	-35.1	-17.5	38.1
	9	-45.8	-25.4	-33.9	-46.7	20.4	-37.3	-28.8	-10.2	-27.1	-18.6	45.8
	12	-25.0	-26.8	-25.0	-60.7	26.8	-25.0	-25.0	-3.6	-23.2	-19.6	47.1
2000	3	-45.6	-26.3	-29.8	-59.6	26.3	-42.1	-24.6	-8.8	-40.4	-21.1	52.0
	6	-43.1	-29.3	-31.0	-63.8	34.5	-23.4	-22.4	-3.4	-36.2	-27.6	60.7
	9	-53.7	-24.1	-29.6	-64.8	35.2	-61.1	-22.2	-3.7	-40.7	-38.9	56.0
	12	-58.2	-32.7	-47.3	-78.2	43.6	-65.5	-23.6	-5.5	-50.9	-38.2	46.7
2001	3	-41.1	-35.7	-37.5	-75.0	39.3	-53.6	-28.6	-12.5	-50.0	-48.2	48.1
	6	-50.0	-37.9	-53.4	-77.6	43.1	-60.3	-24.1	-3.4	-53.4	-41.4	66.7
	9	-54.5	-36.4	-49.1	-65.5	34.5	-61.8	-30.9	-16.4	-60.0	-49.1	50.0
	12	-46.9	-34.7	-42.9	-59.2	36.7	-33.1	-28.6	-14.3	-55.1	-33.1	37.5
2002	3	-40.7	-24.1	-24.1	-63.0	22.2	-51.9	-29.6	-1.9	-42.6	-40.7	39.1
	6	-35.3	-31.4	-33.3	-54.9	29.4	-49.0	-25.5	0.0	-37.3	-31.4	42.9
	9	-25.5	-30.9	-29.1	-43.6	21.8	-38.2	-27.3	-10.9	-41.8	-32.4	28.6
	12	-40.7	-40.7	-22.2	-48.1	27.8	-46.3	-31.5	-11.1	-38.9	-46.3	36.4
2003	3	-34.0	-39.6	-34.0	-54.7	18.9	-41.5	-32.1	-17.0	-43.4	-41.5	35.0
	6	-41.5	-43.4	-26.4	-52.8	18.9	-50.9	-18.9	3.8	-35.8	-34.0	26.1
	9	-51.0	-43.1	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43.1	-27.5	34.8
	12	-41.2	-35.3	-27.5	-52.9	11.8	-49.0	-19.6	-2.0	-45.1	-35.3	26.3
2004	3	-38.9	-27.8	-22.2	-38.9	11.1	-33.3	-14.8	7.4	-25.9	-24.1	33.3
	6	-44.6	-46.4	-37.5	-39.3	12.5	-55.4	-17.9	1.8	-42.9	-26.8	11.5
	9	-33.3	-42.6	-29.6	-37.0	3.7	-44.4	-18.5	7.4	-44.4	-31.5	13.8
	12	-64.9	-57.9	-45.6	-56.1	8.8	-70.2	-29.8	-3.5	-54.4	-45.6	7.1
2005	3	-48.0	-16.0	-42.0	-42.0	4.0	-50.0	-26.0	2.0	-52.0	-44.0	-7.4
	6	-22.2	-27.8	-31.5	-44.4	0.0	-42.6	-24.1	11.1	-27.8	-5.6	-3.7
	9	-18.2	-32.7	-16.4	-32.7	0.0	-18.2	-10.9	12.7	-10.9	-12.7	9.7
	12	1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-1.8	10.9	-7.3	-7.3	10.0
2006	3	0.0	-22.6	-15.1	-20.8	-13.2	-11.3	-5.7	18.9	-13.2	-3.8	-3.4
	6	-6.0	-44.0	-16.0	-32.0	-12.0	-20.0	-12.0	10.0	-22.0	-16.0	19.2
	9	-28.8	-36.5	-19.2	-25.0	-19.2	-36.5	-15.4	7.7	-28.8	-23.1	3.7
	12	-17.0	-30.2	-15.1	-30.2	-13.2	-30.2	-11.3	7.5	-20.8	-20.8	7.4
2007	3	-37.0	-25.9	-29.6	-24.1	-33.3	-53.7	-16.7	7.4	-40.7	-29.6	15.4
	6	-26.0	-32.0	-30.0	-38.0	-34.0	-58.0	-32.0	8.0	-36.0	-44.0	14.3
	9	-33.3	-23.5	-37.3	-23.5	-39.2	-51.0	-21.6	-3.9	-52.9	-41.2	3.8
	12	-38.3	-36.2	-31.9	-17.0	-44.7	-59.6	-17.0	-4.3	-57.4	-46.8	-10.0
2008	3	-26.5	-22.9	-25.5	-24.5	-42.9	-44.9	-12.2	-4.1	-34.7	-39.6	-4.0
	6	-35.2	-29.6	-20.4	-22.2	-42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-42.6	-32.7	-14.8
	9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	-46.2	17.4
	12	-52.0	-44.0	-38.8	-54.0	2.0	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	-55.1	-4.8
2009	3	-55.4	-42.9	-50.0	-53.6	8.9	-60.7	-32.1	-7.1	-60.7	-67.3	4.2
	6	-52.8	-32.1	-35.8	-62.3	15.4	-64.2	-28.3	-5.7	-50.9	-54.7	-24.0
	9	-64.0	-32.0	-55.1	-50.0	14.0	-44.0	-22.0	-6.1	-60.0	-56.0	-18.2
	12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	-49.1	16.7
2010	3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	-29.1	-3.8
	6	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7	-8.9	-46.4	-12.5	-3.6	-30.4	-30.4	3.4
	9	-32.7	-27.3	-16.4	-41.8	-9.1	-41.8	-18.2	1.9	-32.7	-34.9	-7.1
	12	-33.3	-18.5	-17.0	-35.2	-25.9	-35.2	-5.6	7.4	-27.8	-40.7	0.0
2011	3	-45.1	-25.5	-36.0	-37.3	-47.1	-56.9	-17.6	-2.0	-62.7	-69.4	4.0
	6	-34.6	-38.5	-39.2	-42.3	-26.9	-42.3	-17.7	-1.9	-42.3	-35.3	0.0
	9	-31.5	-40.7	-25.9	-25.9	-35.2	-50.0	-18.6	-1.9	-46.3	-40.0	4.0
	12	-18.2	-32.7	-25.5	-32.7	-18.2	-41.8	-14.6	1.8	-38.2	-31.5	14.8
2012	3	-8.9	-35.7	-8.9	-30.4	-16.1	-28.6	-7.2	-1.8	-18.2	-14.5	7.1
	6	-13.0	-24.1	-18.9	-27.8	-11.1	-38.9	1.8	16.7	-21.2	-19.6	7.4
	9	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6	-36.2	-8.7	5.2	-37.9	-29.3	0.0
	12	-32.1	-19.6	-14.3	-28.6	-21.4	-53.6	-3.7	5.4	-31.6	-25.9	4.2
2013	3	-33.3	-24.1	-27.6	-17.2	-50.0	-60.3	-8.7	1.8	-42.9	-23.2	3.6
	6	-35.1	-27.7	-27.7	-18.5	-53.7	-51.8	-7.4	3.7	-37.0	-27.7	21.7
	9	-14.6	-27.3	-11.3	-7.4	-60.0	-47.2	-3.6	5.5	-25.9	-16.7	20.8
	12	-18.5	-16.7	-11.3	-9.3	-47.1	-30.0	0.0	11.1	-37.0	-26.4	-7.4
2014	3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	-63.5	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	-52.9	-7.7
	6	-34.6	-33.3	-29.1	-11.0	-47.2	-52.8	-1.8	7.3	-36.4	-21.8	3.7
	9	-23.7	-38.2	-25.0	-5.4	-61.8	-41.8	-14.5	11.1	-42.6	-38.0	5.3
	12	-33.9	-37.5	-30.4	-1.8	-69.6	-48.2	-12.5	0.0	-41.1	-39.3	0.0
2015	3	-41.5	-30.2	-26.5	-3.8	-77.4	-66.1	-7.5	5.8	-41.5	-28.9	15.0
	6	-36.4	-25.4	-27.3	-14.5	-72.7	-49.1	-10.9	5.5	-41.8	-38.1	-10.6
	9	-31.6	-21.1	-15.8	-7.0	-59.6	-49.1	-3.5	12.3	-38.6	-28.1	0.0

# 縫製DIの推移

		加工賃	受注	操業度	利益率	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充足率	自社の業況総合判断	四半期後の自社業況見通し	海外生産
1997	3	-7.0	33.0	20.0	-20.0	-47.0		-7.0	7.0	-13.0	7.0	50.0
	6	7.0	20.0	20.0	7.0	-40.0		13.0	-13.0	7.0	20.0	50.0
	9	7.0	40.0	13.0	13.0	-47.0		-13.0	0.0	0.0	7.0	50.0
	12	-33.0	0.0	-7.0	-33.0	-60.0		-7.0	-7.0	-13.0	-33.0	0.0
1998	3	-53.0	-20.0	-7.0	-47.0	-73.0		-40.0	-13.0	-40.0	-27.0	0.0
	6	-53.0	-40.0	-47.0	-80.0	-80.0	-60.0	-47.0	-20.0	-60.0	-67.0	-100.0
	9	-47.0	-7.0	0.0	-60.0	-80.0	-67.0	-33.0	-13.0	-47.0	-53.0	0.0
	12	-66.7	-46.7	-46.7	-86.7	-73.3	-28.6	-40.0	-26.7	-73.3	-46.7	100.0
1999	3	-46.7	13.3	-13.3	-40.0	-53.3	-42.9	-26.7	-33.3	-26.7	-7.1	0.0
	6	-53.3	-26.7	-33.3	-60.0	-66.7	-53.3	-33.3	0.0	-46.7	-33.3	-100.0
	9	-33.3	6.7	-6.7	-26.7	-40.0	-40.0	-6.7	0.0	-20.0	-20.0	0.0
	12	-53.3	-26.7	-40.0	-66.7	-73.3	-40.0	-46.7	-20.0	-66.7	-60.0	-50.0
2000	3	-33.3	26.7	0.0	-40.0	-60.0	-26.7	-20.0	-13.3	-13.3	-26.7	50.0
	6	-68.8	-31.3	-43.8	-50.0	-50.0	-43.8	-18.8	-18.8	-37.5	-37.5	なし
	9	-53.8	-30.8	-30.8	-69.2	-76.8	-46.2	-23.1	-7.7	-46.2	-61.5	なし
	12	-61.5	-46.2	-38.5	-76.9	-53.8	-38.5	-46.2	-38.5	-69.2	-53.8	なし
2001	3	-50.0	-16.7	8.3	-58.3	-83.3	-58.3	-41.7	-8.3	-33.3	-41.7	なし
	6	-57.1	-21.4	7.1	-64.3	-35.7	-28.6	-28.6	-7.1	-20.0	-42.9	なし
	9	-42.9	0.0	-7.1	-42.9	57.1	-50.0	-21.4	-14.3	-50.0	64.3	なし
	12	-33.3	-20.0	-20.0	-53.3	-50.0	-26.7	-26.7	-13.3	-33.3	-33.3	なし
2002	3	0.0	46.2	15.4	-7.7	-53.8	-53.8	-7.7	-15.4	0.0	0.0	なし
	6	-28.6	-14.3	-28.6	-35.7	-42.9	-42.9	0.0	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	9	-14.3	7.1	0.0	-14.3	-42.9	-21.4	0.0	0.0	-21.4	-7.1	なし
	12	-46.2	-38.5	-30.8	-76.9	-69.2	-38.5	-38.5	-23.1	-61.5	-53.8	なし
2003	3	-60.0	-10.0	10.0	-50.0	-50.0	-50.0	-40.0	-30.0	-40.0	-70.0	なし
	6	-41.7	-33.3	-33.3	-50.0	-41.7	-33.3	-8.3	-33.3	-50.0	-41.7	なし
	9	-33.3	8.3	-16.7	-58.3	-38.3	-41.7	-50.0	-16.7	-50.0	-58.3	なし
	12	-53.8	-23.1	-38.5	-84.6	-69.2	-46.2	-38.5	-15.4	-69.2	-76.9	なし
2004	3	-20.0	33.3	-6.7	-46.7	-53.3	-46.7	-13.3	-6.7	-20.0	-6.7	なし
	6	-57.1	-35.7	-28.6	-50.0	-33.3	-64.3	-35.7	-7.1	-57.1	-21.4	なし
	9	-53.3	-40.0	-40.0	-66.7	-60.0	-40.0	-26.7	-20.0	-46.7	-13.3	なし
	12	-53.3	-40.0	-46.7	-53.3	-73.3	-46.7	-33.3	-20.0	-40.0	-26.7	なし
2005	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46.2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
	6	-42.9	-28.6	-21.4	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし
	9	-21.4	-7.1	-21.4	-50.0	-42.9	-28.6	-14.3	-14.3	-28.6	-21.4	なし
	12	-30.8	-7.7	-23.1	-30.8	-38.5	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	-23.1	なし
2006	3	-8.3	41.7	33.3	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7	なし
	6	0.0	26.7	20.0	-16.7	-33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし
	9	-15.4	30.8	0.0	-23.1	-23.1	-30.8	-23.1	0.0	-7.7	0.0	なし
	12	-20.0	-20.0	-20.0	-46.7	-53.3	-40.0	-26.7	-6.7	-33.3	-20.0	なし
2007	3	-7.1	21.4	14.3	-14.3	-28.6	-28.6	-21.4	-7.1	-14.3	-14.3	なし
	6	-6.7	13.3	6.7	-33.3	-33.3	-20.0	-6.7	0.0	-20.0	-20.0	なし
	9	0.0	13.3	-6.7	-26.7	-20.0	-13.3	6.7	-6.7	-13.3	-26.7	なし
	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
2008	3	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
	6	-33.3	-40.0	-33.3	-73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	-73.3	なし
	9	-33.3	-26.7	-26.7	-73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	-73.3	なし
	12	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
2009	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし
	6	-73.3	86.7	-80.0	-86.7	-73.3	46.7	-46.7	-13.3	-86.7	-80.0	なし
	9	-71.4	-71.4	-57.1	-71.4	-71.4	-30.8	-35.7	0.0	-71.4	-57.1	なし
	12	-66.7	-80.0	-73.3	-80.0	-80.0	-46.7	-46.7	-28.6	-86.7	-78.6	なし
2010	3	-50.0	0.0	-21.4	-78.6	-78.6	-14.3	-35.7	-15.4	-64.3	-57.1	なし
	6	-46.2	-69.2	-69.2	-84.6	-69.2	-30.8	-61.5	-16.7	-76.9	-69.2	なし
	9	-15.4	30.8	15.4	-38.5	-61.5	-41.7	-30.8	-23.1	-38.5	-46.2	なし
	12	-21.4	0.0	-28.6	-64.3	-53.8	-38.5	-14.3	-23.1	-61.5	-46.2	なし
2011	3	13.3	26.7	26.7	-33.3	-53.3	-26.7	-26.7	-33.3	-40.0	-60.0	なし
	6	-14.3	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	-35.6	-35.7	-28.6	-42.9	-14.3	なし
	9	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	なし
	12	-13.3	-33.3	-40.0	-66.7	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0	なし
2012	3	-20.0	33.3	33.3	-46.7	-53.3	-40.0	-33.3	-20.0	-33.3	-26.7	なし
	6	0.0	-7.1	0.0	-14.3	-28.6	-14.3	-28.6	-14.3	-7.1	-15.4	なし
	9	7.1	-35.7	-28.6	-42.9	-42.9	-35.7	-21.4	-7.1	-42.9	-57.1	なし
	12	-26.7	-73.3	-71.4	-80.0	-60.0	-13.3	-33.3	-13.3	-66.7	-20.0	なし
2013	3	0.0	-20.0	-13.3	-46.7	-33.3	-40.0	-13.3	-26.7	-40.0	-40.0	なし
	6	14.3	-14.3	-14.3	-35.7	-42.9	-35.7	-14.3	-28.6	-35.7	-23.1	なし
	9	-8.4	8.4	8.3	-63.6	-16.7	0.0	-8.4	-18.2	-27.3	-27.3	なし
	12	0.0	-15.4	-30.8	-53.8	-41.7	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-15.4	なし
2014	3	0.0	38.4	0.0	-23.1	-30.8	-23.1	-25.0	-38.5	-30.8	-16.7	なし
	6	-14.3	-7.2	-21.5	-50.0	-21.4	-35.8	-14.3	-42.9	-14.3	-21.4	なし
	9	-21.4	-14.3	-14.3	-50.0	-42.8	-46.1	-14.3	-50.0	-30.8	-38.5	なし
	12	0.0	18.2	0.0	-45.5	-27.3	-45.5	-27.3	-36.4	-18.2	-36.4	なし
2015	3	20.0	40.0	33.3	-40.0	-26.6	-26.6	-13.4	-46.7	-26.6	-26.6	なし
	6	15.4	23.1	0.0	-38.5	-38.5	-15.4	-23.1	-46.2	-15.4	-15.4	なし
	9	13.3	20.0	0.0	-40.0	-20.0	-13.3	-33.3	-40.0	-13.4	-6.7	なし